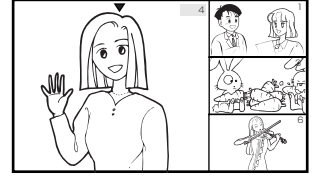
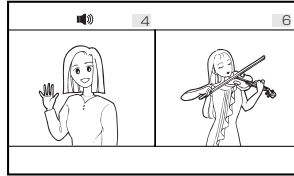
気になる裏番組のチェックや何かおもしろい番組はないかといったときに、簡単な操作で番組の検索をすることができます。

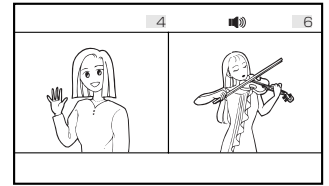
2／マルチ画面モードについて

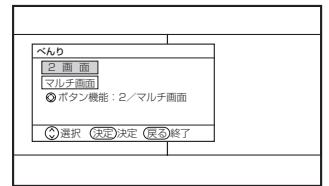
2／マルチ画面モードには2画面モードとマルチ画面モードの2種類があります。

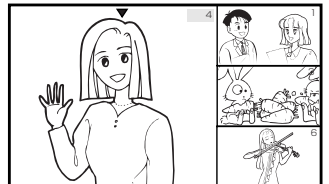
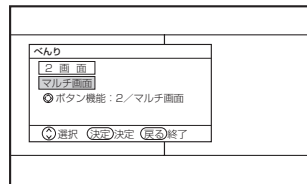
2画面モード：
同時に2つの番組をお楽しみになりたいときなどに便利なモードです。51

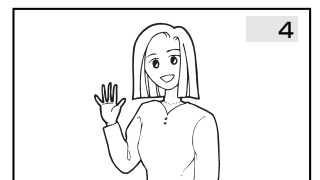
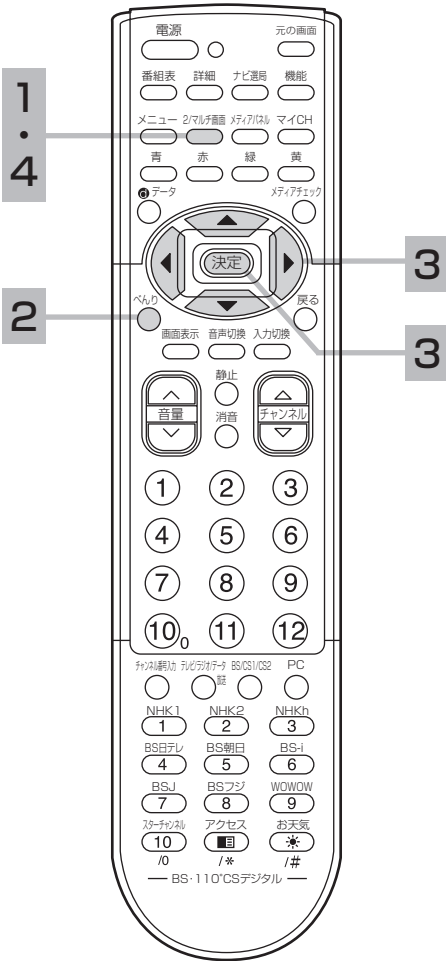
マルチ画面モード：
裏番組のチェックに便利なモードです。
よくご覧になる番組をあらかじめ設定しておきます。53

2／マルチ画面モードの選びかた

1 2／マルチ画面ボタンを押す

最後に見ていたモードが表示されます。
お買い上げ時は、2画面モードが表示されます。

2 べんりボタンを押す

2／マルチ画面モードの選択画面が表示されます。

3 でマルチ画面モードを選び、決定ボタンを押す

2画面またはマルチ画面のうち表示させたいモードを選びます。
決定ボタンを押すと、選択画面が消えてマルチ画面モードに切り換わります。

4 2／マルチ画面ボタンを押す

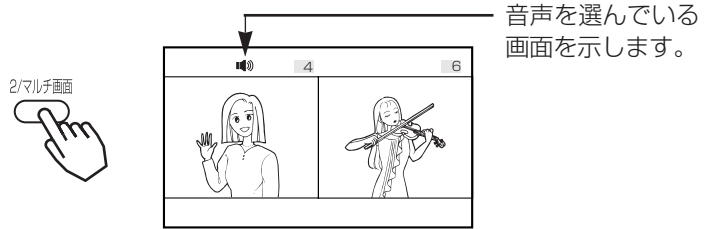
マルチ画面が終了します。

- 2画面のときは、1回押すと拡大表示になります。2画面を終了するときは、さらにもう1回押してください。
- 2／マルチ画面モードは、リモコンの戻るボタンで終了することもできます。

2画面を楽しみたいとき

同時に2つの番組をお楽しみになりたいときなどに便利な機能です。

1・4・5

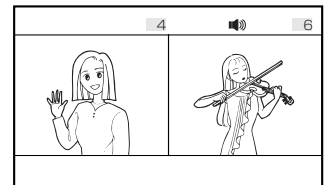
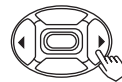
2・3

1 2／マルチ画面ボタンを押す

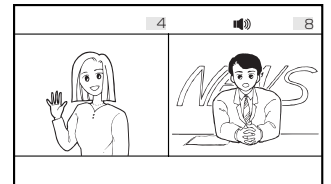
音声を選んでいる画面を示します。

- 2画面が表示されないときは、べんりボタンを押して2画面を選んでください。50
- 右画面と左画面は、同じチャンネル、または同じビデオモードは選べません。
- BS・CSチャンネルやi.LINK端子に接続したD-VHS画面は、同時に2画面で見ることはできません。
- PC入力をご覧になっているとき、2/マルチ画面ボタンを押すと、PC画面内にテレビ放送やBS・CSデジタル放送、ビデオ入力を子画面表示することができます。185
  2画面をご覧になっているときは、PC入力を選ぶことはできません。

2 画面切り換え

で左画面と右画面を切り換える

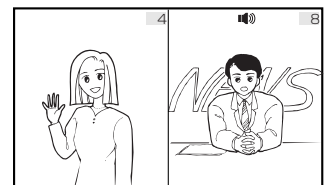
表示が選ばれた画面を示します。

3 チャンネル切り換え

でチャンネルを切り換える

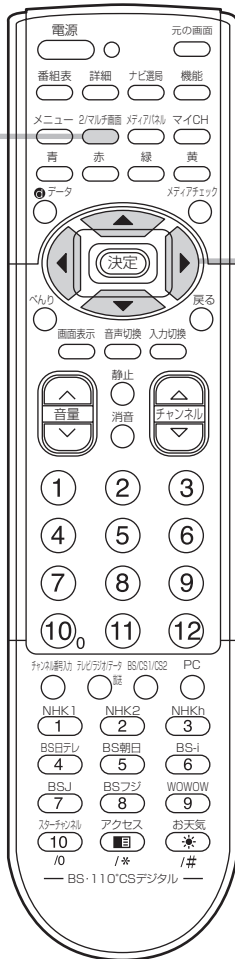
が表示している画面のチャンネルが切り換えられます。

- 左画面を選んでいる場合も同様に、チャンネルを切り換えることができます。
- チャンネルボタンでも選べます。
- ビデオ1～ビデオ6に切り換えるときは、入力切換ボタンで切り換えてください。

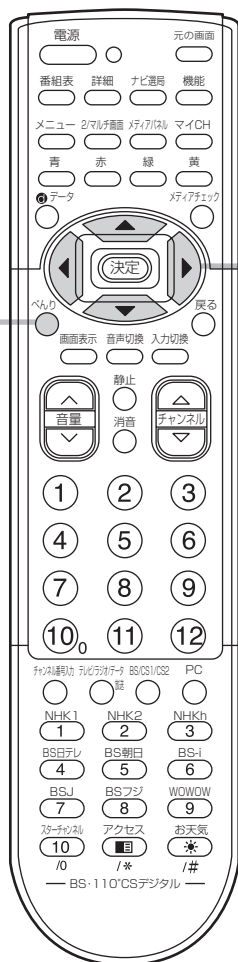
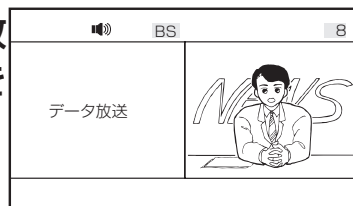
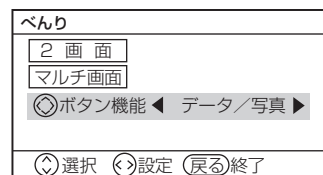
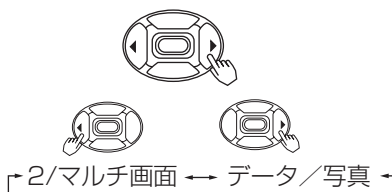
4 2画面の拡大

2／マルチ画面ボタンを押す

画面が大きくなります。

- 2、3 と同様に画面切り換え、チャンネル切り換えができます。

5 もう一度2／マルチ画面ボタンを押すと表示の画面が1画面となって2画面を終了します

- リモコンの戻るボタンを押して、2画面モードを終了することもできます。

マルチ画面を楽しみたいとき（つづき）

2画面時にBS・CSデータ放送または写真を見る画面を操作するには

1 でBS・CSデータ放送または写真を見る画面を選択する

2 べんりボタンを押し、で「ボタン機能」を選び、で「データ／写真」を選択する

3 設定が終了したらべんりボタンを押す

戻るボタンを押しても設定画面が消えます。

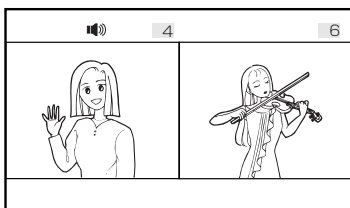
4 BS・CSデータ放送および写真をみる

画面操作のしかたはBS・CSデータ放送 109 および写真を見る 59 をご覧ください。

5 2画面の操作に戻すときは、2 で「2/マルチ画面」を選択します。

メモ

2画面について

2画面のときの音声出力、モニター出力は、下記のようになっています。

	選んでいる画面	
	左画面	右画面
スピーカー	左画面の音声	右画面の音声
ヘッドホン	右画面の音声	右画面の音声
モニター出力	左画面の映像、音声	右画面の映像、音声

●「写真を見る」画面を選択した際は、音声は出力されません。

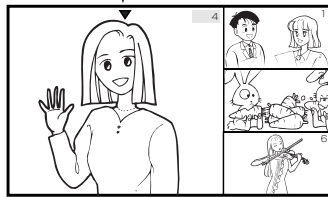
2画面時のモニター出力について

●モニター出力端子からは、マルチ画面の映像は出力されません。
モニター出力端子からは選んでいる画面の映像と音声が出力されます。
BS・CSch固定「入」のとき（録画予約を実行しているとき）は、BS・CSデジタル放送の映像と音声が出力されます。

●ビデオ4，5，6入力端子に入力されたコンポーネント映像と音声はモニター出力端子からは出力されません。

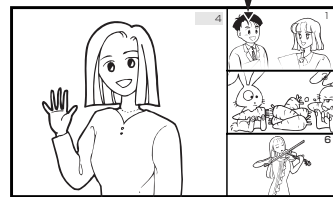
●ビデオ1入力の映像および音声をモニター出力するときは、メニューの「初期設定」「外部機器接続設定」の「モニター出力（ビデオ1）」を「する」に設定してください。69

マルチ画面を楽しみたいとき

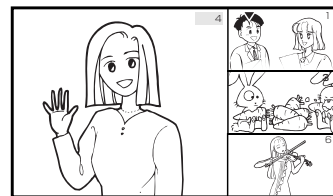
1 2／マルチ画面ボタンを押す

- ●マルチ画面が表示されないときは、べんりボタンを押してマルチ画面を選んでください。50
- ●PC入力をご覧になっているとき、2／マルチ画面ボタンを押すと、PC画面内にテレビ放送やBS・CSデジタル放送、ビデオ入力を子画面表示することができます。185
- ●マルチ画面をご覧になっているときはPC入力を選択できません。

2 画面切り換え

で操作画面を切り換える

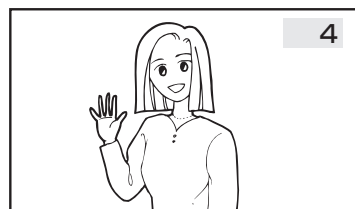
▼表示が選んでいる画面を示します。

3 チャンネル切り換え

で子画面を選ぶ

選んでいる子画面の表示色が緑色になります。

4 チャンネルボタンで選局する

- ●入力切換ボタンでビデオモードを選ぶこともできます。
  ①子画面を選択したときは、 でお好みの子画面を選ぶと、選んだ画面（表示色が緑色）が動画で表示されます。
  他の子画面は、静止画で表示されます。
  何も操作しないときは、自動的に番組内容を更新します。
  ②決定ボタンを押すと、選んでいた子画面を選択して4画面を終了します。
- ●操作画面が子画面のときは、BS・CSデジタル放送は選局できません。
- ●操作画面が親画面のときは、 、チャンネルボタンまたは入力切換ボタンで切り換えることができます。また、入力切換ボタンでコンポーネント入力を選択することもできます。

5 もう一度2／マルチ画面ボタンを押すと終了する

リモコンの戻るボタンを押して、
マルチ画面を終了することもできます。

お知らせ

マルチ画面時の画面切り換えについて

- ●マルチ画面をご覧になっているとき、PC入力を選択することはできません。
- ●子画面は、BS・CSデジタル放送およびビデオ4～6入力を選択することはできません。

マルチ画面時の音声についてのご注意

マルチ画面時は、スピーカー、ヘッドホン共に親画面の音声が出力されます。子画面の音声は出力されません。

マルチ画面を楽しみたいとき(つづき)

2・3　　1・2

マルチ画面時にBS・CSデータ放送または写真を見る画面を操作するには

1 でBS・CSデータ放送または写真を見る画面を選択する

データ放送

2 べんりボタンを押し、で「ボタン機能」を選び、で「データ／写真」を選択する

3 設定が終了したらべんりボタンを押す

戻るボタンを押しても設定画面が消えます。

4 BS・CSデジタル放送および写真をみる

画面操作のしかたはBS・CSデータ放送 109 および写真を見る 59 をご覧ください。

5 マルチ画面の操作に戻すときは 2 で「2/マルチ画面」を選択します。

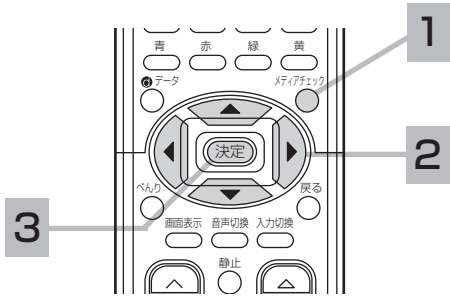
メ モ

マルチ画面のモニター出力について

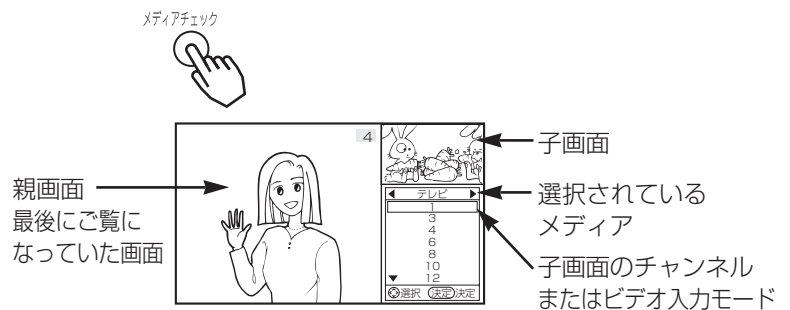
- モニター出力端子からは、マルチ画面の映像は出力されません。モニター出力端子からは親画面の映像と音声が出力されます。BS・CSch固定「入」のとき（録画予約を実行しているとき）は、BS・CSデジタル放送の映像と音声が出力されます。
- ビデオ4〜ビデオ6入力端子に入力されたコンポーネント映像と音声はモニター出力端子からは出力されません。
- ビデオ1入力の映像および音声をモニター出力するときは、メニューの「初期設定」「外部機器接続設定」の「モニター出力(ビデオ1)」を「する」に設定してください。69

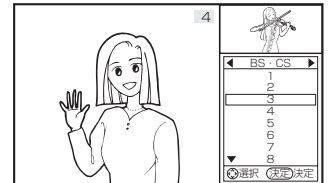
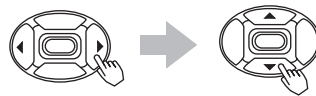
チャンネル合わせでチャンネル設定を変更したいときは

引越しなどにより、チャンネル合わせ（地域番号）で地域番号を変更したり、受信設定でCHボタンの設定を10キー（CATV）に変更したときは、マルチ画面のチャンネルが自動的に更新されます。必要に応じて、もう一度設定してください。

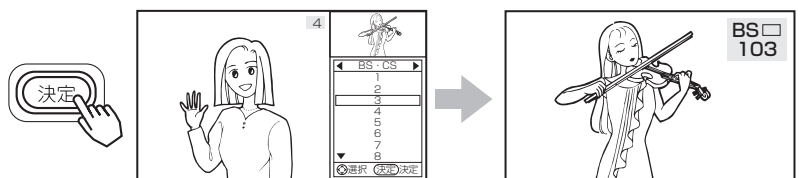
テレビ（地上波）放送、BS・CSデジタル放送、外部機器からのビデオ入力映像をメディアの違いを気にすることなく、気軽に画面で選ぶことができます。

メ モ

- ●メディア「テレビ」は、空きチャンネルを表示しないようにできます。（CHスキップ設定で「スキップする」に設定した場合 148 ）
- ●メディア「BS・CS」は、リモコンのBS・CSチャンネルボタン（1～10、アクセス（＊）、お天気（#））の番号を表示したものです（チャンネル番号ではありません）。
- ●リモコンのBS・CSチャンネルボタンは、お買い上げ時 78 のBSデジタル放送が設定されています。
  メディア「BS・CS」で子画面に表示されるBS・CSデジタル放送を変更したいときは、BS・CSチャンネルの設定（ワンタッチ選局を設定する）159 にしたがって設定しなおしてください。
- ●メディア「外部機器」は、使用しない入力を表示しないようにできます。（メディア操作設定で「スキップする」に設定した場合 71 ）
- ●CHスキップ設定 148 でテレビ放送のすべてのチャンネルが「スキップする」設定のときは、メディアチェック画面は操作できません。
- ●メディア操作設定 71 で、すべての入力が「スキップする」に設定されている場合は、メディア「外部機器」は選択できません。
- ●親画面でBS・CSチャンネルまたはi.LINK接続によるD-VHS入力をご覧になっているときは、子画面でメディア「BS・CS」は選択できません。
- ●BS・CSch固定「入」のとき（録画予約が実行中のとき）は、メディア「BS・CS」は選択できません。
- ●メディア「外部機器」は、i.LINK接続によるD-VHS入力およびPC入力は表示できません。

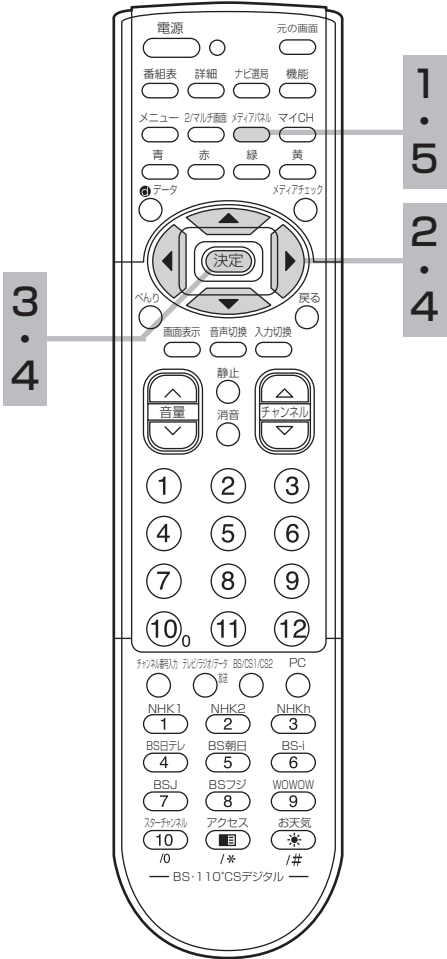
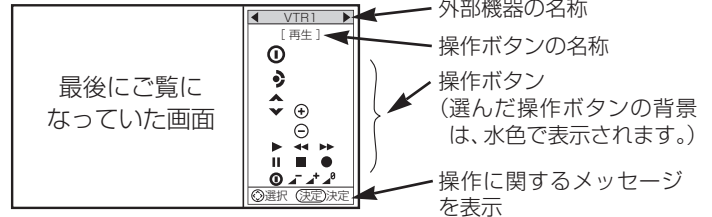
1 メディアチェックボタンを押す

- ●BS・CSチャンネルおよびi.LINK接続によるD-VHS入力は、同時に2画面で見ることはできません。
- ●PC入力をご覧になっているときは、メディアチェック画面にすることはできません。またメディアチェック画面のときにPC入力を選ぶことはできません。

2 でメディア（テレビ放送、BS・CSデジタル放送、外部機器）を選択し、でチャンネルまたはビデオ入力を選ぶ

- ●メディアはテレビが最初に選択されます。
- ●メディアを切り換えたときは、最上段のチャンネルまたはビデオ入力モードが選択されます。
- ●「▼」の表示があるときは、を押すと次のページが表示されます。
- ●「▲」の表示があるときは、を押すと前のページが表示されます。
- ●親画面はチャンネルまたは入力切換ボタンで選ぶことができます。

3 決定ボタンを押す

子画面で選んでいたチャンネルまたは入力モードが選択され、メディアチェック画面を終了します。

- ●もう一度、メディアチェックボタンを押すか、または元の画面ボタンを押しても終了することができます。この場合は親画面で選んでいたチャンネルまたは入力モードのまま、メディアチェック画面を終了します。

お手持ちの外部機器の基本的な機能を、本機のリモコン送信機で本機のリモコン受信窓に向かって操作できます。
操作できる外部機器とメーカーについては、72 をご覧ください。

メディアパネル画面の説明

操作ボタン一覧

⏻ ：電源	▶：再生	⊕ ：チャンネルアップ
：テープナビ（日立製VTRのみ）	⏸：一時停止	⊖ ：チャンネルダウン
：ナビ/メニュー	■：停止	：衛星切換
▲▼◀▶：カーソル	●：録画	⓪~⑨：チャンネル番号
○ ：決定	◀◀：巻戻し/早戻し	：アンプ電源（AVアンプ）
	▶▶：早送り	：音量アップ（AVアンプ）
	⏮：一つ前へスキップ	：音量ダウン（AVアンプ）
	⏭：一つ先へスキップ	：消音（AVアンプ）

メディアパネル画面の使いかた

準備

①あらかじめ接続する外部機器をメディア操作設定画面で登録します。70
②メディア操作モードを設定します。64

1 メディアパネルボタンを押す

メディアパネル画面が表示されます。

（テレビにAVアンプが設定されている場合）

●PC入力画面をご覧になっているときには操作できません。

2 で操作する外部機器を選ぶ

を押すごとに、下記の入力端子に接続した外部機器が選択できます。

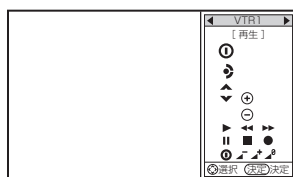
テレビ ⟷ ビデオ1・・・ビデオ6

●メディア操作設定で各入力端子に設定した外部機器の名称が表示されます。右図はビデオ1入力端子に外部機器VTR1を設定したときの例です。
●テレビは、テレビ放送とBS・CSデジタル放送を意味します。
●入力スキップを設定したビデオ入力は選ぶことができません。
●メディアパネル画面の外部機器にPC入力を選ぶことはできません。

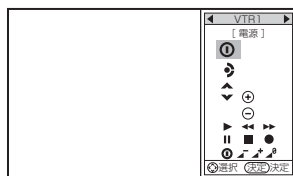
お知らせ

●メディアパネル機能をご使用になるにはメディア操作設定 70 で、ご使用になる外部機器とメーカーを設定してください。
●メディアパネル機能で操作できる外部機器とメーカーは 72 をご覧ください。
●BS・CSデジタル放送を予約録画実行中（BS・CSch固定が「入」）のときは、メディアパネル機能をご使用になれません。
●手順4で決定ボタンは長押ししないでください。リモコン送信機とメディアコントローラーからのリモコン信号が干渉しやすくなり、外部機器が正常に動作しにくくなることがあります。

3 決定ボタンを押す

操作する外部機器の映像をご覧になりたいときに押します。

●操作する外部機器が接続されたビデオ入力が選択されます。

4 を押し で操作ボタンを選び、決定ボタンを押す

を押すと、カーソルが操作ボタンに移ります。
決定ボタンを押すとメディアコントローラーのリモコン発光部から外部機器を制御する信号が送信されます。

5 メディアパネルボタンを押す

●メディアパネル画面が解除されます。
●チャンネルボタン、チャンネルアップボタン、入力切換ボタンを押すと、メディアパネル画面は解除されます。
●元の画面ボタンを押した場合もメディアパネル画面が解除されます。

メ モ

●入力端子「テレビ」で外部機器に「AVアンプ」を設定すると、入力端子「ビデオ1」～「ビデオ6」でも共通で使用することができます。72
●操作ボタンのチャンネルアップダウン（⊕、⊖)、音量アップ/ダウン（◢+、◢－）は、決定ボタンを押す毎に1チャンネルまたは1ステップずつ変化します。
●操作ボタンの巻戻し（早戻し）/早送り（◀◀、▶▶)、スキップ（⏮、⏭）は、決定ボタンの長押しによる連続操作に対応していないため、外部機器付属のリモコン送信機と同じ操作ができないことがあります。
●選択された外部機器または操作ボタンは、チャンネルまたは入力の切り換えを行うと、外部機器は「テレビ」に戻ります。

リモコンスルー機能で操作する

本機のモニター部とAVCステーションに接続した外部機器を離れた場所に設置したときに、画面を見ながら外部機器を操作したいときに、外部機器付属のリモコン送信機を、本機のモニターのリモコン受信窓に向かって操作します。
本機能をご使用になるときは、「メディア操作」の設定を「2」に設定します。 64

お知らせ

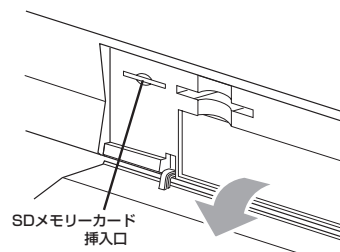
●ご使用の外部機器によっては、リモコンスルー機能で操作できないことがあります。ことようなときは、外部機器のリモコン受信窓に向かって操作してください。
●BS・CSデジタル放送を予約録画実行中（BS・CSch固定「入」）のときは、リモコンスルー機能をご使用になれません。
●本機のモニター部とAVCステーションに接続した外部機器を近い位置に設置したときなどに、本機に向かって操作したリモコン信号とメディアコントローラーからのリモコン信号とが干渉して正常に動作しないことがあります。このようなときは、「メディア操作」の設定を「1」にして 64 、ご使用の外部機器付属のリモコン送信機を外部機器のリモコン受信窓に向けて操作してください。
●リモコンスルー機能は、モニターのリモコン受信窓でのみ動作します。AVCステーションのリモコン受信窓では動作しません。

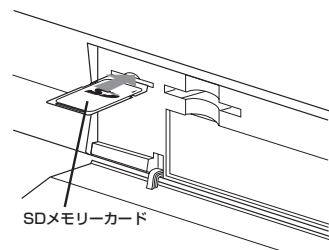
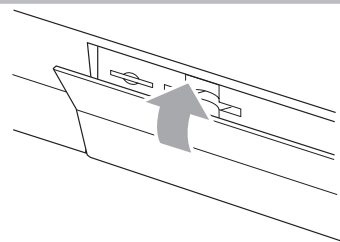
本機は、デジタルカメラでSDメモリーカードに記録した静止画像を再生して、テレビ画面でご覧になることができます。(この時、音声は出力されません。)

お守りください

SDメモリーカード（またはマルチメディアカード）以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

SDメモリーカードを入れる

1 AVCステーション前面のとびらを開ける

2 SDメモリーカードを挿入する

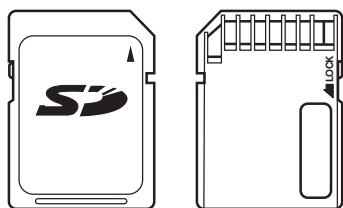
SDメモリーカードには裏表があります。表面を上にして、まっすぐ奥まで差し込んでください。

3 AVCステーション前面のとびらを閉める

SDメモリーカードの抜きかた

SDメモリーカードの抜きかた

挿入されているSDメモリーカードを奥に押して指をはなせば出てきます。

お知らせ

SDメモリーカードについて

●ＳＤメモリーカード（SD™）は、著作権保護機能を内蔵したほぼ切手サイズの小型メモリーカードです。

●マルチメディアカード（MultiMediaCard™）との上位互換があるため、本機ではSDメモリーカードと同様にマルチメディアカードもご使用になれます。

●メモリーカードに記録されている容量によっては記録されている画像をすべてご覧になれない場合があります。

お守りください

SDメモリーカードの取り扱いについて

●メモリーカードは精密機械です。曲げたり、無理な力や衝撃を与えたり、落としたりしないでください。

●メモリーカードの金属部（電極）に直接触れたり、汚れをつけたりしないでください。

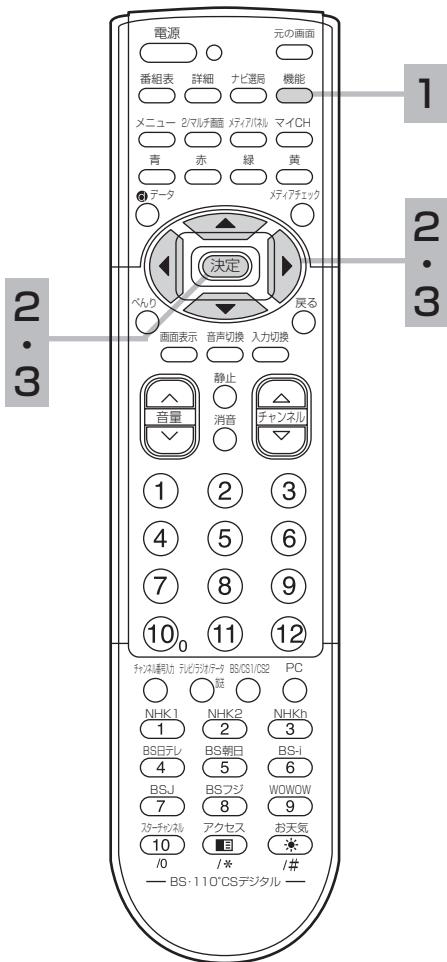
●メモリーカードを加工したり、分解したりしないでください。

●メモリーカードに水をかけたり、高温多湿の場所、または腐食性のある環境でのご使用・保管は避けてください。

●メモリーカードの持ち運びや保管時は、静電気や電気的ノイズの影響を受けないように注意してください。静電気や電気的ノイズの影響を受けると、記録したデータが消滅（破壊）することがあります。

●メモリーカードの画像を見ているときは、AVCステーションの電源を切ったり、メモリーカードを抜かないでください。メモリーカードのデータが破壊されることがあります。

写真を見る

本機ではデジタルカメラなどで記録した画像データを表示することができます。
表示できる画像データは、DCF規格の画像データです。

1 機能ボタンを押す

機能メニュー画面が表示されます。

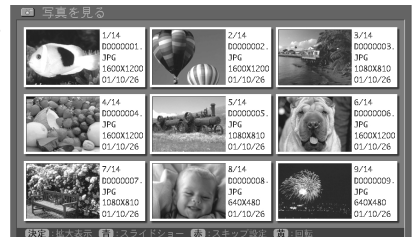
2 で「写真を見る」を選び、決定ボタンを押す

写真を見る画面が表示されます。

番組表
ナビ選局
番組説明
予約一覧
信号切換
サービス切換
操作パネル
写真を見る

メモリーカードが挿入されていることを確認してください。

3 で画像を選び、決定ボタンを押す

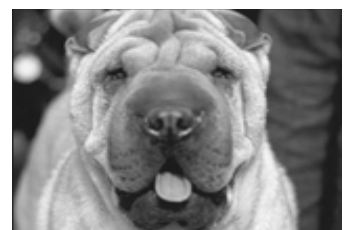
選択した画面が1画面表示されます。

●画像データのサムネイルを最大9個表示します。10枚以上の画像データがSDメモリーカードに登録されているときは、下端からボタンで表示送りすることができます。

●黄色ボタンを押すごとに、90度づつ時計まわりに回転します。

●画像を選択して赤ボタンを押すと、スキップ設定がされます。スキップ設定された画像データはスライドショーでは表示されません。

●数字ボタンで3桁の数字を入力すると、指定した画像データの表示に切り換えることができます。12枚目の表示に切り換えるときは、10/0、1、2と押します。

4 戻るボタンを押す

写真を見る画面に戻ります。

5 戻るボタンを2回押す

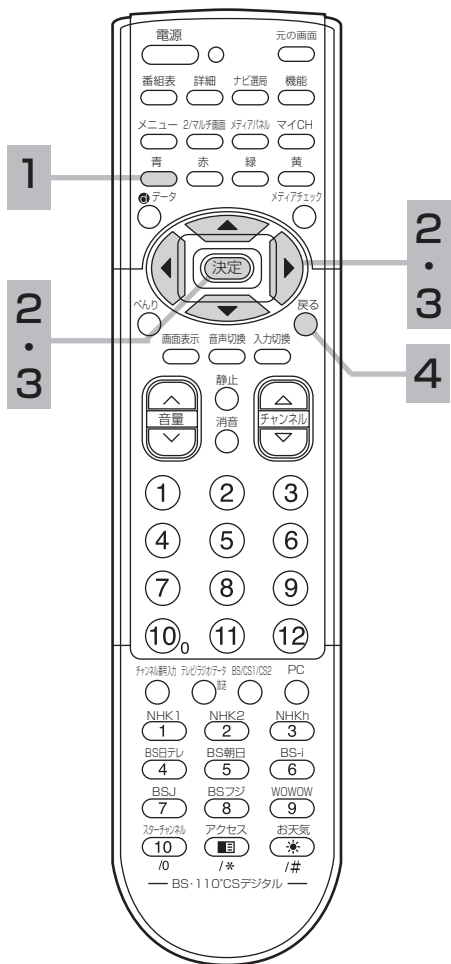
写真を見る画面を終了します。

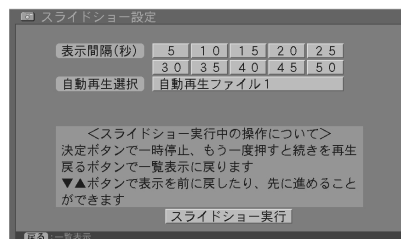
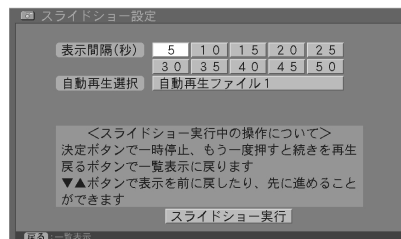
お知らせ

●水平方向の画素数が3072画素、垂直方向の画素数が2304画素をこえる画像は表示することができません。
●表示できる画像データは999個までです。
●DCF(Design rule for Camera File system)では、デジタルカメラの統一フォーマットとして制定された画像ファイルフォーマットです。DCF対応のデジタル機器では、相互に画像ファイルを利用することができます。
●サムネイルがない画像データはサムネイルが表示されません。
●パソコンなどで編集した画像データや画像データの種類によっては表示されないことがあります。

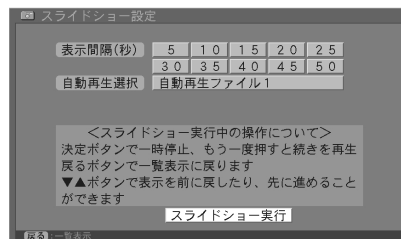
スライドショーを表示する

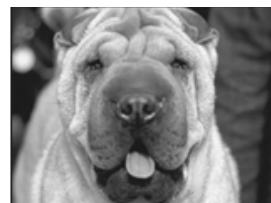
画像データを自動的に切り換えて表示することができます。

写真を見る 59 を表示させます。

1 青ボタンを押す

スライドショー設定画面が表示されます。

2 で表示間隔を選び、決定ボタンを押す

●表示間隔は、画像を表示し終わってから次の画像を表示し始めるまでの時間です。
●SDメモリーカードに「DPOF自動再生ファイル」が入ってるときは、自動再生選択の部分に選択項目が表示されます。

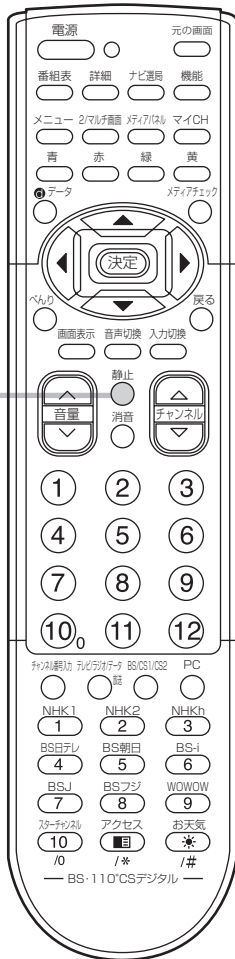
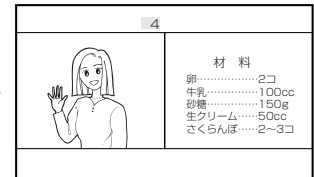
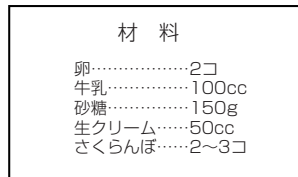
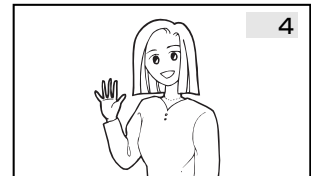
3 で「スライドショー実行」選び、決定ボタンを押す

スライドショー(自動設定)が開始されます。

4 戻るボタンを押す

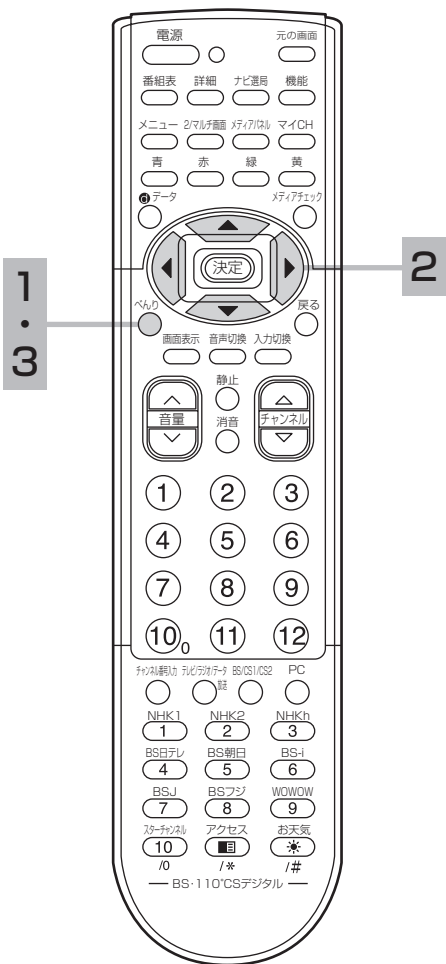
スライドショーを終了し写真を見る画面に戻ります。

お知らせ

●DPOF自動再生ファイルとは、スライドショーで表示する画像の順番などが記述されたファイルです。本機には、このファイルの作成機能はありません。自動再生ファイルを選択すると、表示間隔の項目は選択できません。
●DPOF自動再生ファイルを選択して、スライドショー表示する場合、本機で設定したスキップと回転の設定は反映されません。
●スキップと回転の設定内容は、記録されている内容が異なるSDメモリーカードを挿入するまで保存されます。
●最後の画像データを表示した後は、自動的に最初の画像データに戻って表示が続けられます。

テレビ画面を一時的に止めて見たいときに便利な機能です。

1・2

1 静止ボタンを押す

2 もう一度静止ボタンを押すと終了する

お知らせ

- ●PC入力をご覧になっているときは、静止画にすることはできません。
- ●2画面、4画面を表示中は、静止ボタンで静止画にすることはできません。
- ●静止画面で2/マルチ画面ボタンを押すと、静止画は解除されます。
- ●テレビ放送とBS・CSデジタル放送の静止画を表示しているときは、(決定)やチャンネルボタンで左側の画面（動画）のチャンネルを選ぶことができます。ビデオ入力信号の静止画を表示しているときは、左側の画面（動画）を切り換えることはできません。
- ●コンポーネント入力信号の静止画は、次のような場合は解除されます。
  - ・入力信号が切り換わったとき
    （例えは525iから1125iに切り換わったときなど）
  - ・コンポーネント入力端子に接続した機器の電源を切ったときなど

指定した時間が経つと、自動的に電源を切ることができます。
お休みのときなどにご利用ください。

1 べんりボタンを2回押す

2 (上下ボタン)で「オフタイマー」を選び、(左右ボタン)でお好みの時間を設定する

べんり		ページ2/2
▲TruBass	:	強
サラウンド	:	切
GRT	:	入1
オフタイマー	◀	切 ▶
(上下)選択 (左右)設定		(戻る)前画面

(左右ボタン)ボタンを押すごとに下図のように切り換わります。

- ●オフタイマーの設定時間は30分間隔で最大120分までです。
- ●時間を設定したときからタイマー動作が始まります。

3 設定が終了したらべんりボタンを押す

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

オフタイマーを確認・解除したいとき

① 1 の操作を行います。
オフタイマーの残量時間が1分間隔で確認できます。
②オフタイマーを解除するときは、2 の操作で「切」に設定します。
③ 3 の操作で画面表示を消します。

4 電源が切れる

設定した時間になると電源が切れます。

お知らせ

- ●電源を切るとオフタイマーは解除されます。
- ●オフタイマーは多少の誤差が生じることがあります。
- ●オフタイマー動作中に停電になりますと、停電が復帰しても、安全のためテレビはオフになります。

ワイドクリアビジョン放送の識別信号受信設定

ワイドクリアビジョン放送を受信したとき、自動的に最適画面サイズに換えることができます。

1 メニューボタンを押す

2 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

3 で「EDTVⅡ識別」を選び、で設定する

設定項目		設定のポイント
EDTVⅡ識別	する⟷しない	「する」： ワイドクリアビジョン放送のとき、画面サイズを自動的に切換えます。 「しない」： 電波受信状態などにより正しく動作しない場合は「しない」にします。

4 設定が終了したらメニューボタンを押す

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

お知らせ

- ワイドクリアビジョン放送受信中に画面表示ボタンを押したとき、またはチャンネル切り換え、入力切り換えをしてワイドクリアビジョン放送を受信したときは ワイド が表示されます。
- ワイドクリアビジョン放送をビデオに録画し再生する場合や、電波受信状態（ゴースト、弱電波など）によっては、ワイドクリアビジョン放送識別がうまく動作しない場合があります。このような場合は「しない」に設定して、お好みのワイドモードに設定してください。32

メディア操作機能をご使用になるには

ビデオデッキやDVDプレーヤーなど、本機と接続したお手持ちの外部機器のリモコン操作を、本機のリモコン受信窓に向かって操作することができます。
本機のモニター部とAVCステーションを離れた場所に設置したときなど、画面を見ながら操作したいときに便利です。
メディア操作機能を使用して外部機器を操作するには、あらかじめメディアコントローラーの接続と取り付け 132 が必要です。

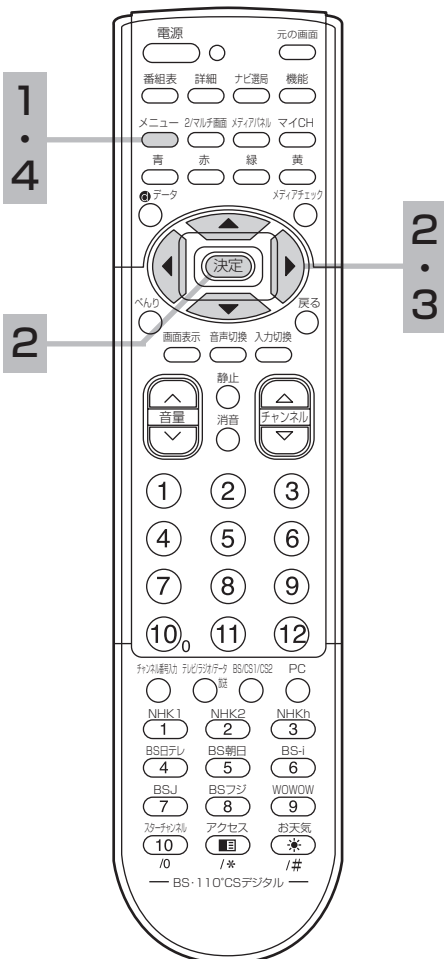
メディア操作機能について

メディアパネル機能 56

お手持ちの外部機器の基本的な機能を、本機のリモコン送信機で本機のリモコン受信窓に向かって操作できます。
あらかじめ接続する外部機器をメディア操作設定画面で登録しておく必要があります。 70

リモコンスルー機能 57

お手持ちの外部機器を外部機器付属のリモコンで本機のリモコン受信窓に向かって操作することができます。
本機のモニター部とAVCステーション部に接続した外部機器を離れた場所に設置したときなどに使用します。

1・4　2・3　2

メディア操作モードを切り換える

1 メニューボタンを押す

メニュー

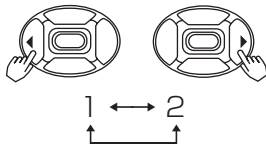
2 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

決定

映像設定	EDTVⅡ識別 ： する
音声設定	BS・CSch固定 ： 切
他の設定	BS・CS出力(ch固定)： フル
初期設定	メディア操作 ： 1
BS・CSメニュー	スクリーンセーバー

選択　決定 決定　戻る 終了

3 で「メディア操作」を選び、でお好みのモードを選ぶ

で次のようにモードが切り換わります。

「1」：メディアパネル機能のみご使用になれます。
「2」：メディアパネル機能とリモコンスルー機能が併用できます。

- ●本機のモニター部から離れたところにある外部機器を操作したいときは、「2」に設定します。
- ●お買い上げ時のメディア操作モードは、「1」が設定されています。

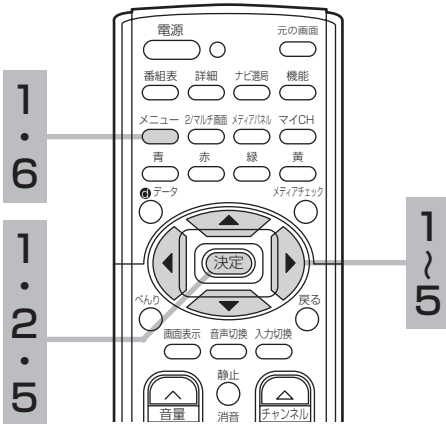
4 メニューボタンを押す

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

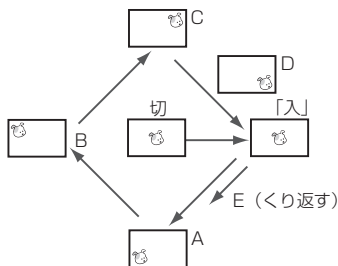
お知らせ

- ●メディア操作機能をご使用になるには、132 のメディアコントローラーの接続と取り付けが必要です。
- ●ご使用になる外部機器によっては、メディア操作機能を使って操作できないこともあります。このようなときは、ご使用の外部機器付属のリモコン送信機を外部機器のリモコン受信窓に向けて操作してください。
- ●BS・CSデジタル放送を予約録画実行中（BS・CSch固定が「入」）のときは、メディア操作機能をご使用になれません。
- ●リモコンスルー機能はモニターのリモコン受信窓でのみ動作します。AVCステーションのリモコン受信窓では動作しません。

スクリーンセーバーをご使用になるには

BS・CSデータ放送、写真を見る、PC入力の時、ゲーム機など長時間同じ画像（動きの少ない画像）をご覧になる、または繰り返し表示させた場合、焼き付き現象が出る場合があります。この場合、このスクリーンセーバーをご使用になると低減することができます。

メ モ

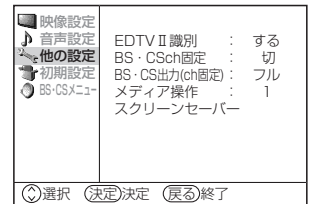
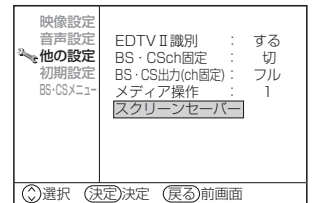
1.画面移動について

画面移動は1回の移動につき2画素ずつ移動します。移動する方向は「切」から「1」（又は「2」、「3」）を選択したときは右へ、順次選択した時間がたつごとに左下A→左上B→右上C→右下Dと移動し、ひし形状にくり返します。

2.背景色について

- 写真を見る画面、ノーマルワイドの画面、2画面、PC入力画面の背景には、通常、映像部分との明るさの差が少ない「グレー」を選ぶことにより、焼き付きを低減します。背景色を「黒」にした画面でご覧になると背景以外の映像部分のみが焼き付いてしまうことがあります。背景色は極力「グレー」でお使いになることをおすすめします。
- ビスタサイズやシネスコサイズの映像のように、送り側の信号に付加された黒帯の明るさは変えられません。

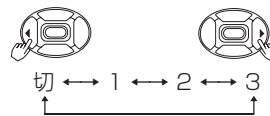
3.白パターンについて

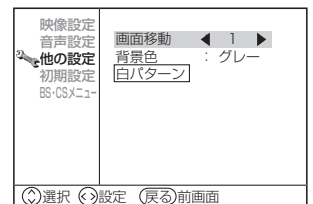
焼き付き現象が生じた場合は、「白パターン」を選択して画面全体を白くします。この状態で10分間以上継続してください。まだ残っている場合は時間を延長してください。

1 メニューボタンを押し、〔↕〕で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

2 〔↕〕で「スクリーンセーバー」を選び、決定ボタンを押す

3 焼き付き現象が生じにくくする場合

焼き付き現象を生じにくくするために、画面を2画素ずつ移動させせます。動きの少ない画像（特にPC入力時）のときは「1」を選択してください。

〔↕〕で「画面移動」を選び、〔↔〕で設定する

〔↔〕で次のようにモードが切り換わります。

「切」：画面移動しない
「1」：20分おきに移動する
「2」：40分おきに移動する
「3」：60分おきに移動する

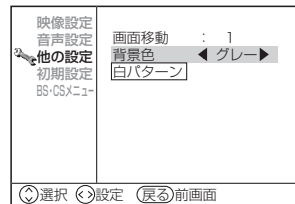
お買い上げ時は「1」に設定されています。

お知らせ

焼き付きが軽度のときは、白パターンを表示する、または動画を映すことにより、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは、完全には消えません。

4 写真を見る、ノーマルワイドやPC入力時の焼き付きが生じにくくする場合

写真を見る、またはノーマルワイドでご覧になるときの左右の背景（画像のない部分）や2画面の上下の背景、PC入力などをご覧になるときの背景の明るさを選択します。
お買い上げ時は「グレー」が選択されていて、設定しなおす必要はありません。

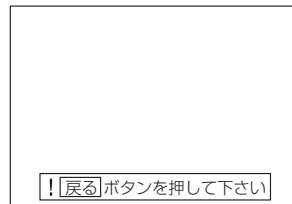
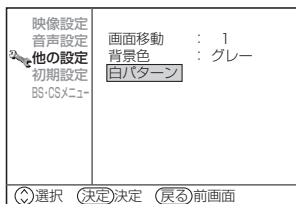
で「背景色」を選び、で設定する

映像設定
音声設定
他の設定
初期設定
BS･CSメニュー
画面移動　：　1
背景色　◀ グレー ▶
白パターン
選択　設定　戻る 前画面

で次のようにモードが切り換わります。

黒 ⟷ グレー

「黒」　：暗い部屋で映像を楽しむときなど
背景部分が明るく感じるときに選びます。この設定で長時間ご覧になると、映像部分のみが焼き付いてしまうことがあるのでご注意ください。
「グレー」：通常はこの設定でご使用ください。

5 焼き付き現象が生じた場合

で「白パターン」を選び、決定ボタンを押す

リモコンの戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。
戻る以外のボタンを押すと、! 戻る ボタンを押して下さい というというメッセージが表示されます。

6 設定が終了したらメニューボタンを押す

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

お知らせ

静止画（画面表示、放送局から送られる時刻表示など）や、パソコンやゲーム機などの固定映像を長時間または繰り返し表示させた場合、ノーマルワイドで長時間ご覧になった場合は、プラズマパネルが焼き付く場合があります。
焼き付きを避けるためには、下記をおすすめします。
①同じ絵柄を長時間または繰り返し表示させないようにする。
②スクリーンセーバーを使用する。
③ノーマルワイドでご使用の際には、背景色をグレーに設定する。
焼き付きが軽度のときは、白パターンを表示する、または動画を映すことにより、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。

ご使用になる外部機器や接続方法に合わせて設定することができます。

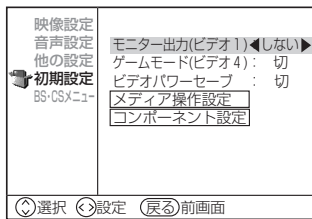
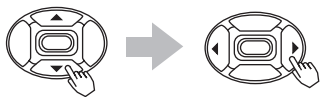
モニター出力、ゲームモード、ビデオパワーセーブの設定

1 メニューボタンを押す

2 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

3 で「外部機器接続設定」を選び、決定ボタンを押す

4 で設定したい項目を選び、で設定する

設定項目		設定のポイント
モニター出力（ビデオ1）	する←→しない	ビデオ1の映像と音声をモニター出力端子から出力するときは「する」を選択します。
ゲームモード（ビデオ4）	切←→入	ビデオ4に入力した映像信号を検出して自動的にビデオ4に切り換え、映像モードを「ナチュラル」にします。（「入」設定時）177
ビデオパワーセーブ	切←→入	ビデオ入力信号が無い状態が約10秒間続くと、パワーセービングシステムが働き、本機の消費電力を節減することができます。（「入」設定時）190

お知らせ

「モニター出力（ビデオ1）：する」の場合、1台のビデオに本機の「BS・CS/モニター出力」と「ビデオ1入力」を同時に接続すると、発振によるノイズが生じることがあります。このような接続の場合は、「しない」に設定してください。

5 設定が終了したらメニューボタンを押す

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

多機能の使いかた

メディア操作設定について

メディアパネル機能 60 をご使用になると、本機に接続したお手持ちの外部機器を、本機のリモコンで本機の画面に向かって操作することができます。
このメディアパネル機能をご使用になるには、外部機器とメーカーを登録する必要があります。また、空き入力端子の飛び越し（入力スキップ）設定や、ビデオ入力表示の書き換えをすることもできます。

メディア操作設定画面で設定できる機能

入力スキップの設定

ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したときに飛び越し（スキップ）させることができます。

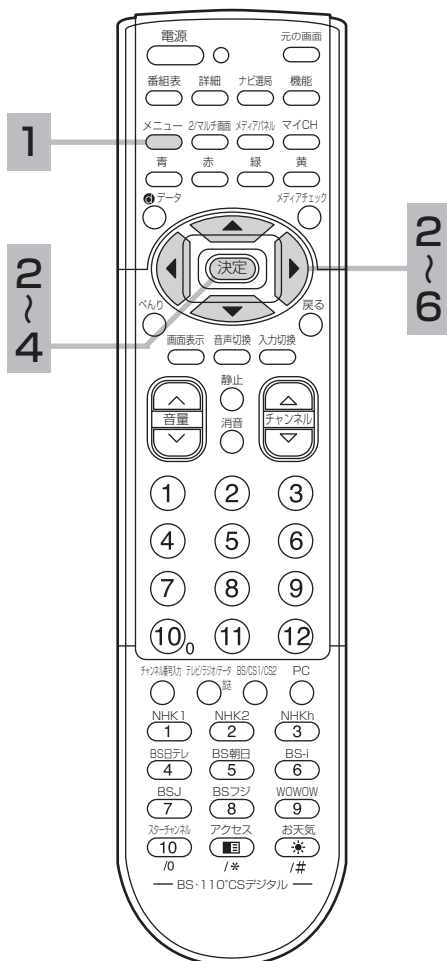
外部機器の設定

メディアパネル 56 で操作するお手持ちの外部機器を登録します。また、リモコンの画面表示ボタンを押したときのビデオ入力表示を書き換えることもできます。

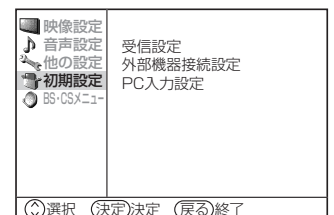
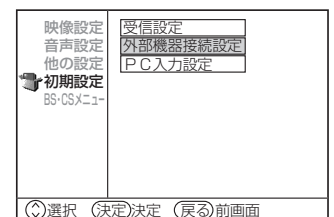
メーカーの設定

メディアパネル 56 で操作する外部機器のメーカーを設定します。リモコン信号のタイプを登録します。

テスト送信

メディアパネル 56 で外部機器を操作するためには、メディアコントローラーの接続と取り付け 132 を行います。
メディアコントローラーを取り付けるときは、外部機器の動作テストを行います。

メディア操作設定画面の使いかた

1 メニューボタンを押す

2 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

3 で「外部機器接続設定」を選び、決定ボタンを押す

4 で「メディア操作設定」を選び、決定ボタンを押す

メディア操作設定画面

5 で「入力端子」の項目を選び、で設定したいビデオ入力またはPC入力端子を選ぶ

入力端子「テレビ」はテレビ放送とBS・CSデジタル放送画面を意味します。

6 入力スキップの設定

例）ビデオ6を入力スキップさせたいとき

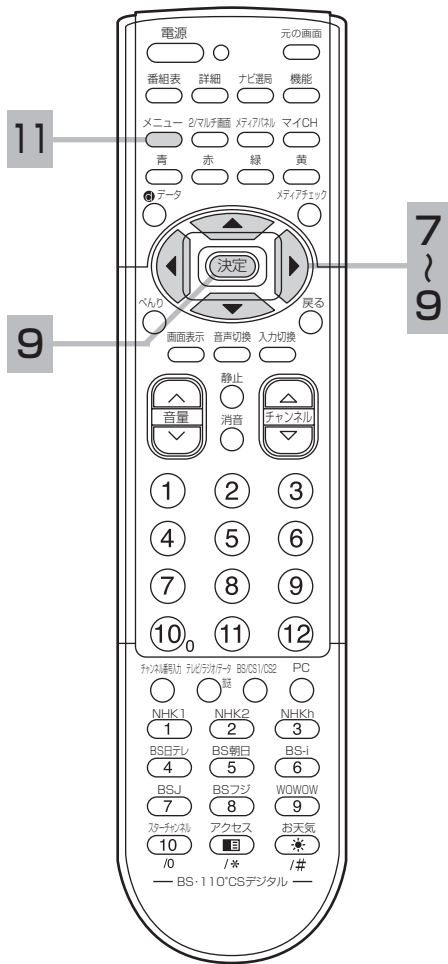
手順 4 で入力端子「ビデオ6」を選び、で「スキップ」の項目を選び、決定ボタンを押す

決定ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

□：飛び越ししない（スキップしない）
☑：飛び越しする（スキップする）

- お買い上げ時はスキップしない状態に設定されています。
- 入力端子「テレビ」は入力スキップ設定することはできません。
- テレビ放送の空きチャンネルの飛び越し選局（チャンネルスキップ）については 148 を、BS・CSデジタル放送のチャンネルスキップについては 160 をご覧ください。

次ページにつづく

外部機器を接続するときに便利な設定（つづき）

7 外部機器の設定

例）ビデオ4にDVDを設定したいとき

手順 5で入力端子「ビデオ4」を選び、（◁▷）で「外部機器」の項目を選び、（△▽）で接続する外部機器を設定する

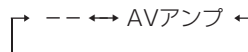
入力端子	スキップ	外部機器	メーカー	テスト
ビデオ1	□	VTR1	日立1	送信
ビデオ2	□	VTR2	日立2	送信
ビデオ3	□	CATV	日立	送信
ビデオ4	□	DVD	—	送信
ビデオ5	□	—	—	—
ビデオ6	☑	—	—	—
PC	□			
テレビ		AVアンプ	デノン	送信

（△▽）を押すたびに次のように切り換わります。

【ビデオ1〜ビデオ6のとき】

→ −− ↔ VTR1 ↔ VTR2 ↔ CATV ↔ DVD ↔ DVDレコーダー ↔ HDDレコーダー ↔ CSデジタル ←

【テレビのとき】

→ −− ↔ AVアンプ ←

【PCのとき】：外部機器を設定することはできません。

- メディアパネル操作 56 するためには「外部機器」設定と手順 8 のメーカー設定が必要です。また、「外部機器」設定は、ビデオ入力の表示書き換え機能の設定も兼ねています。
- 設定を解除するときは「−−」を選択します。

8 メーカーの設定

例）ビデオ4のDVDのメーカーを日立1に設定したいとき

手順 5 で入力端子「ビデオ4」を選び、（◁▷）で「メーカー」の項目を選び、（△▽）で外部機器のメーカーを設定する

入力端子	スキップ	外部機器	メーカー	テスト
ビデオ1	□	VTR1	日立1	送信
ビデオ2	□	VTR2	日立2	送信
ビデオ3	□	CATV	日立	送信
ビデオ4	□	DVD	日立1	送信
ビデオ5	□	—	—	—
ビデオ6	☑	—	—	—
PC	□			
テレビ		AVアンプ	デノン	送信

（△▽）を押すたびにメーカーが切り換わります。

メーカーには「日立1」〜「日立3」などのように複数の番号がついているものがあります。番号の数は機器やメーカーによって異なります。手順 9 のテストを「1」から順に行い、正しく動作するものを選んでください。

- 「メーカー」を設定すると「テスト」の項目に送信ボタンが表示されます。
- 外部機器の対応メーカーは、左の一覧表を参考にしてください。
  表に記載しているメーカーでも対応できない機種や機能もあります。
- メディアパネル操作 56 するためには、手順 7 の「外部機器」設定とともに「メーカー」設定が必要です。
- 「外部機器」の項目を設定していない場合は、「メーカー」を設定することができません。また、「外部機器」の項目を変更したときは「メーカー」の設定もクリアされます。
- PCのときメーカーを設定することはできません。

外部機器	対応メーカー
VTR1	日立、三菱、松下、ビクター、ソニー、東芝、シャープ、サンヨー、NEC、ゼネラル、フナイ
VTR2	日立、三菱、松下、ビクター、ソニー、東芝、シャープ、サンヨー、NEC、ゼネラル、フナイ
CATV	日立、東芝、松下、NEC、パイオニア、SA（サイエンティフィック・アトランタ）、富士通、DXアンテナ
DVD	日立、松下、ビクター、ソニー、東芝、パイオニア
CSデジタル	日立、松下、ビクター、ソニー、東芝
HDDレコーダー	日立、松下
DVDレコーダー	日立、松下
AVアンプ	デノン、パイオニア

9 テスト送信のしかた

例）ビデオ4のDVD（日立1）でテスト送信したいとき

まず、テスト前に132のメディアコントローラーの接続と取り付けを行い、テスト送信する外部機器の電源をリモコンで切っておきます。

次に手順 5 で入力端子「ビデオ4」を選び、で「テスト」の項目を選び、決定ボタンを押す

映像設定
音声設定
他の設定
初期設定
BS･CSメニュー

入力端子	スキップ	外部機器	メーカー	テスト
ビデオ1	☐	VTR1	日立1	送信
ビデオ2	☐	VTR2	日立2	送信
ビデオ3	☐	CATV	日立	送信
ビデオ4	☐	DVD	日立1	送信
ビデオ5	☐	—	—	—
ビデオ6	☑	—	—	—
PC	☐			
テレビ		AVアンプ	デノン	送信

項目選択　決定 テスト　戻る 前画面

外部機器の電源が入ったらテスト完了です。

- 決定ボタンを押すとメディアコントローラーのリモコン発光部から外部機器の電源信号が１回送信されます。
- 外部機器の電源が入らない場合は、手順 8「メーカーの設定」に戻って、次の番号についてテスト送信してください。

10 複数の「入力端子」について設定する場合は手順 1 ～ 9 をくり返す

11 設定が終了したらメニューボタンを押す

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

お知らせ

- 手順 8 、9 で外部機器の電源が入らないときは、メディアコントローラーの取り付け場所を変えて、テスト送信を行ってみてください。何度かくり返しても電源が入らない場合は、対応できない機器と思われますので、「メーカー」の設定を「－－」にして設定を終了してください。
- 下記日立製ビデオ(DVDプレーヤー一体型を含む)は、メーカー名を「フナイ1」に設定してご使用ください。
  対象機種：V-F3、DV-PF2
  DV-PF2のDVD部を操作する場合は、メーカー名を「日立1」に設定してください。

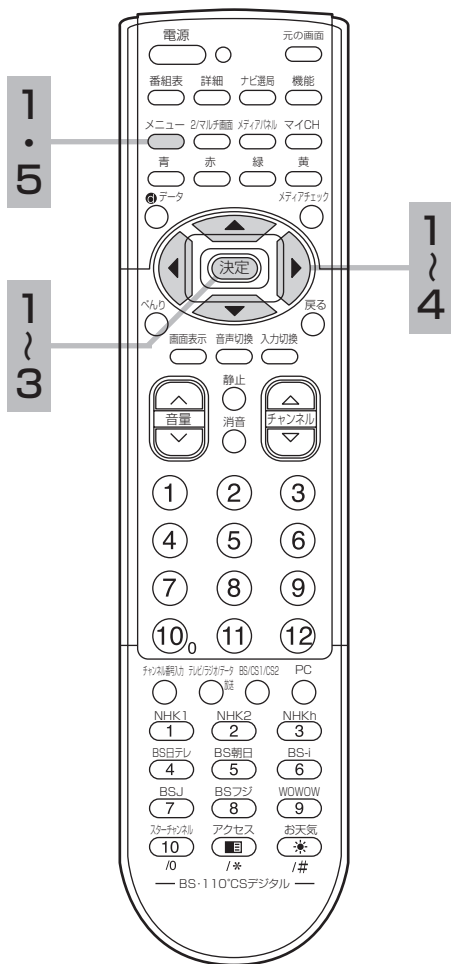
お守りください

手順 9 でテスト送信するとき、リモコンの決定ボタンを長押ししないでください。決定ボタンを長押しすると、リモコンとメディアコントローラーからのリモコン信号が干渉して、外部機器が正しく動作しないことがあります。また、テスト送信中は、他の機器のリモコン操作も行わないでください。

メ　モ

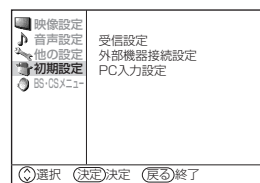
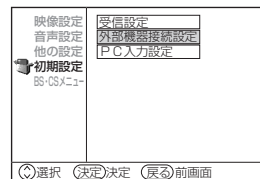
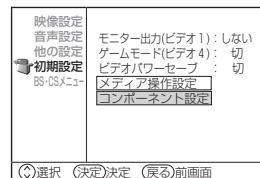
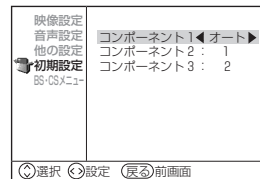
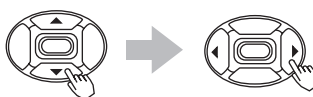
入力端子「テレビ」で外部機器に「AVアンプ」を設定すると、入力端子「ビデオ1」～「ビデオ6」でも共通で使用することができます。
AVアンプの接続については179をご覧ください。

コンポーネントの設定

コンポーネント1（ビデオ4）、コンポーネント2（ビデオ5）、コンポーネント3（ビデオ6）に接続する機器を設定します。

1 メニューボタンを押し、で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

映像設定
音声設定
他の設定
初期設定
BS・CSメニュー
受信設定
外部機器接続設定
PC入力設定
選択 決定 決定 戻る 終了

2 で「外部機器接続設定」を選び、決定ボタンを押す

映像設定
音声設定
他の設定
初期設定
BS・CSメニュー
受信設定
外部機器接続設定
ＰＣ入力設定
選択 決定 決定 戻る 前画面

3 で「コンポーネント設定」を選び、決定ボタンを押す

4 で設定したい項目を選び、で設定する

設定項目		設定のポイント
コンポーネント1（ビデオ4）	オート↔1↔2	コンポーネント1入力端子に接続する機器や信号により設定します。通常は「オート」でお使いください。
コンポーネント2（ビデオ5）	オート↔1↔2	コンポーネント2入力端子に接続する機器や信号により設定します。通常は「オート」でお使いください。
コンポーネント3（ビデオ6）	オート↔1↔2	コンポーネント3入力端子に接続する機器や信号により設定します。通常は「オート」でお使いください。

5 設定が終了したらメニューボタンを押す

メニュー

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

コンポーネント設定について

コンポーネント信号は、接続する機器や信号によって色合いが異なる場合があります。通常は「オート」でお使いください。色合いが正しく再現できない場合は、「1」または「2」に設定してください。

録画中に本機のチャンネルを変えても、ご希望のBS・CSデジタル放送が確実に録画できるようにBS・CSチャンネルを固定します。

BS・CSデジタル放送を録画しながらテレビ放送を見たいとき

準備

お手持ちのビデオを本機と接続する。129

1 録画したいBS・CSチャンネルを選ぶ 26

2 BS・CSch固定について

メニューボタンを押し、で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

映像設定		
音声設定	EDTVⅡ識別 :	する
他の設定	BS・CSch固定 :	切
初期設定	BS・CS出力(ch固定) :	フル
BS・CSメニュー	メディア操作 :	1
	スクリーンセーバー	

選択 決定決定 戻る終了

3 で「BS・CSch固定」を選び、で「入」にする

- ●BS・CSch固定「入」を設定すると「BS・CSchが固定されました」の表示が出ます。
- ●テレビ放送やビデオ入力でBS・CSch固定を選ぶと「切換できません」の表示が出て設定できません。

4 入力切換ボタンを押して、「ビデオ1」にする

ビデオを「ビデオ2」に接続している場合は、「ビデオ2」にします。

5 ビデオを外部入力に合わせて、録画したいチャンネルが映ることを確認し、録画をはじめる

6 ご覧になりたいテレビ放送のチャンネルを選ぶ

BS・CSch固定を解除したいときは、固定されているBS・CSチャンネルを選び、手順 3 の操作で「切」を選びます。
「BS・CSch固定を解除しました」の表示が出ます。

お知らせ

録画予約を実行中はBS・CSch固定状態になります。

BS・CS録画出力の設定

BS・CSデジタル放送をビデオで録画するときの映像出力モードを設定することができます。

1 メニューボタンを押し、で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

2 で「BS・CS出力（ch固定)」を選び、で映像出力モードを選ぶ

フル	ワイド放送の番組は、スクイーズ映像（横圧縮映像）が出力されます。
画面と同じ	テレビ画面と同じ信号が出力されます。

3 メニューボタンを押す

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

お知らせ

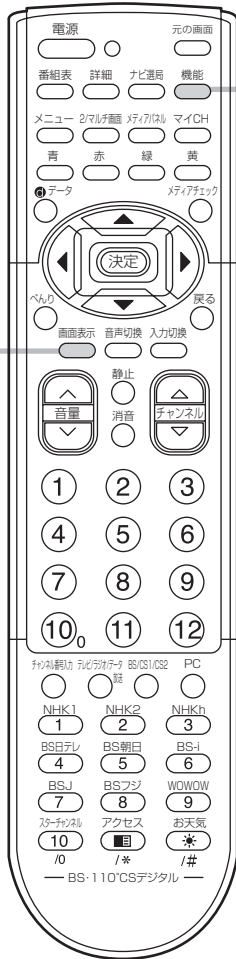
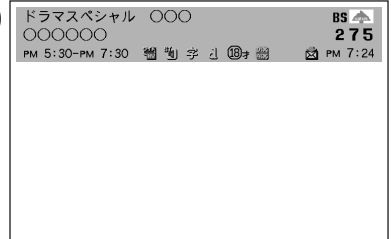
●BS・CS出力（ch固定）が「フル」の設定のとき、BS・CS/モニター出力端子からデータ放送および写真を見るの画面や字幕などは出力されません。
またこのとき、次の画面でBS・CSデジタル放送を選んだときも表示されません。
[2画面・マルチ画面・静止画面・メディアチェック画面・メディアパネル・PCウィンドウ]
BS・CSch固定してデータ放送や字幕を録画したい場合や、マルチ画面等でご覧になりたい場合は、BS・CS出力（ch固定）の設定を「画面と同じ」にしてください。
●「画面と同じ」に設定した場合、BS・CSch固定 75を設定する前に、録画するときのワイドモードを選択します。32
また、BS・CSch固定が「入」のときは、BS・CSデジタル放送の標準放送525i(480i)でのワイド切換はできません。
●BS・CSch固定「入」のとき、BS・CS出力（ch固定）の切り換えはできません。

画面表示の意味について

1 アイコン表示

画面表示ボタンを押す

（例）

ドラマスペシャル ○○○ ○○○○○○ PM 5:30-PM 7:30	BS 275 PM 7:24

●画面表示ボタンを押したときや各種一覧画面を出したときなど、画面上部にシンボルマークによる情報表示としてアイコンが表示されます。
●アイコンの種類と意味は 195 をご覧ください。

機能メニュー画面について

機能メニュー画面は、BS・CSデジタルの各機能を操作する入り口です。
（番組表、ナビ選局、番組説明（詳細）はリモコンボタンでも直接呼び出せます。）

1

機能ボタンを押す

BS・CSデジタル放送のとき機能ボタンを押すと、機能メニュー画面が表示されます。

■**番組表** 80
BS・CSデジタル放送の番組を新聞のテレビ欄のように一覧表示します。

■**ナビ選局** 87
現在視聴しているBS・CSデジタル番組の画面上に、放送中のBS・CSチャンネルの番組タイトルが一覧表示されます。

■**番組説明** 84
番組概要や項目毎の詳細な解説を表示します。

■**予約一覧** 100
予約した番組の確認、取り消しができます。

■**信号切換** 110
番組により映像や音声などの信号を切り換えて楽しむことができます。

■**サービス切換** 93
テレビ（BS・CS）、ラジオ、データ放送を切り換えることができます。

■**操作パネル** 115
i.LINK機器を操作する操作パネル画面が表示されます。BS・CSメニューの操作パネルと同一機能です。

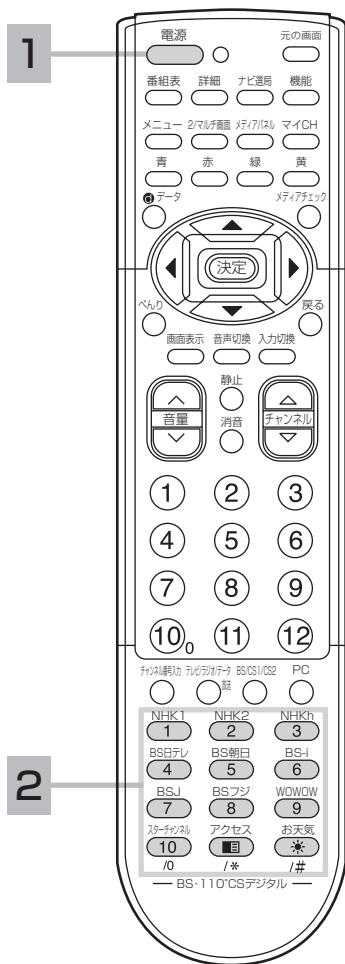
■**写真を見る** 59
デジタルカメラなどで記録した画像データを表示することができます。

お知らせ

メニュー画面等に表示されているリモコンボタン表示は、操作をわかりやすくするための表示であり、実際のリモコンとはボタン形状、配置等が異なる場合があります。

メ モ

●機能メニューは、BS・CSデジタル放送をご覧になっているときに表示できます。テレビ放送(UHF/VHF)をご覧になっているときに機能ボタンを押すと、BS・CSデジタル放送画面に切り換えて機能メニューを表示します。
●2画面、マルチ画面、静止画面をご覧になっているときに、機能ボタンを押すと、2画面、マルチ画面、静止画面は解除されます。
●機能メニューを表示しているときに、2画面、マルチ画面、静止画面ボタンを押すと、機能メニューは解除されます。

BS・CSデジタル番組の楽しみかた

1 電源ボタンを押す

2 番組を選ぶ

あらかじめ設定されているチャンネルを選局する場合

ワンタッチ選局

本機では、あらかじめ 1 〜 10/0 アクセス/* お天気/# ボタンにBSチャンネルを設定（プリセット）しています。

ボタン	チャンネル	放送局	ボタン	チャンネル	放送局
1	101	NHK1	7	171	BSJ (BSジャパン)
2	102	NHK2	8	181	BSフジ
3	103	NHKh	9	191	WOWOW
4	141	BS日テレ	10 /0	200	スターチャンネル (スター・チャンネルBS)
5	151	BS朝日	アクセス /*	755	BS朝日データ
6	161	BS-i	お天気 /#	910	ウェザーニュース

放送局名は実際の表示と異なる場合があります。

番組やチャンネルその他の選びかた

■チャンネル番号選局 27
（チャンネル番号を入力して選局できます。）

■アップダウン選局 27
（チャンネルを順送りして選局できます。）

■マイCH選局 85
（登録しておいたチャンネルからすばやく選局することができます。）

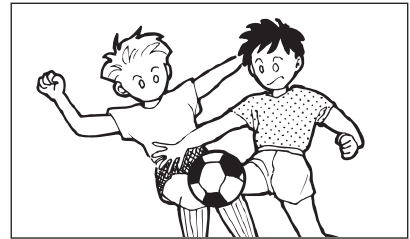
■番組表 80
（番組表を見ながら選局できます。）

■番組予約 97
（番組の一覧を見ながら選局や予約ができます。）

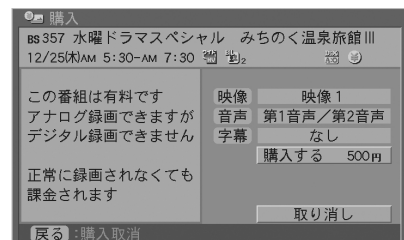
■ナビ選局 87
（放送中の番組、次に放送される番組、あらかじめ登録したジャンル、キーワードが含まれる番組の一覧から選べます。）

3 番組を楽しむ（視聴する）

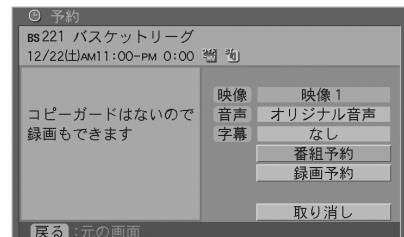
無料の番組や契約済みの番組
（追加料金のかからないもの）

（例）

そのまま楽しむことができます。

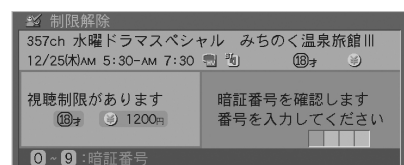
ペイ･パー･ビューなどの
有料番組や追加料金が必要な番組

（例）

ご覧になるには、購入操作が必要です。
番組の購入については 94 をご覧ください。

現在時刻以降の番組

（例）

ご覧になるには、予約登録が必要です。
予約の方法については 97 をご覧ください。

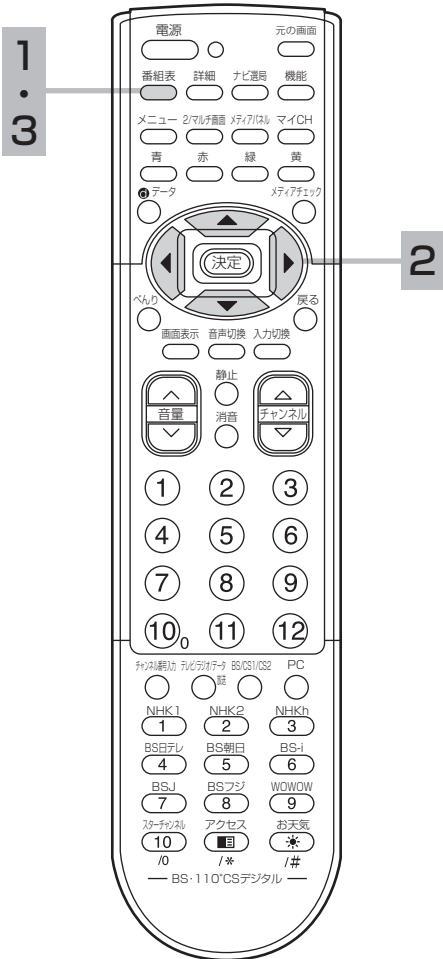
視聴制限対象になる番組

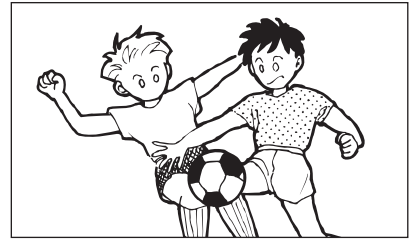
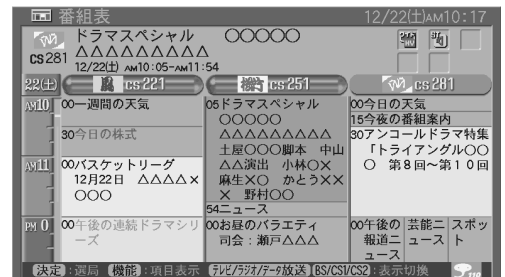
（例）

ご覧になるには、暗証番号の入力が必要です。
視聴制限の対象になる番組を選んだ場合 107 をご覧ください。
設定方法については、視聴制限の設定 104 をご覧ください。

お知らせ

- ●ペイ・パー・ビューとは、見たい番組を画面操作により購入を申し込み、見た分だけ料金を支払うものです。ペイ・パー・ビューの視聴には電話回線の接続が必要です。
- ●お買い上げ時、視聴制限は「切」に設定されています。

番組表を表示する

本機はデジタル各放送の番組を、新聞のテレビ欄のように表示できます。
また、BS放送、CS放送の内容に切り換えることもできます。

1 番組表ボタンを押す

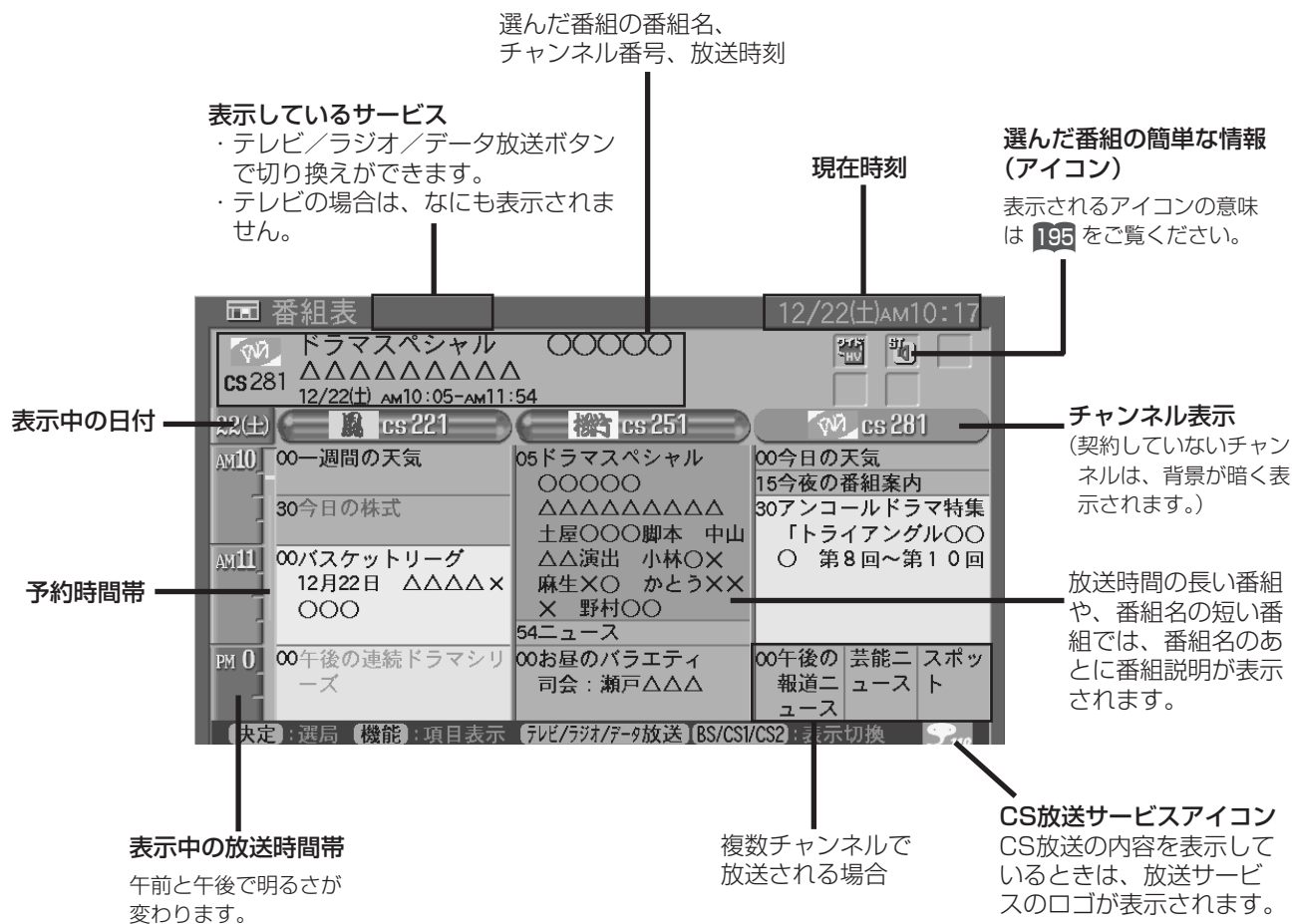
デジタル放送を見ているときに番組表ボタンを押すと、受信しているサービスの番組表画面が表示されます。

2 で番組を選ぶ

●BS/CS1/CS2ボタンで各放送サービスの内容に切り換わります。
●テレビ/ラジオ/データ放送ボタンで各サービスの内容に切り換わります。
●放送中の番組を選び、決定ボタンを押すと選局されます。
●これから放送される番組を選び、決定ボタンを押すと、予約画面になります。予約の方法については 97 をご覧ください。
●左右端から で1チャンネルごとに表示チャンネルが切り換わります。
●上下端から で1時間ごとに、表示時間が切り換わります。
●詳細ボタンを押すと、番組説明が表示されます。
●何日か先の内容を見る場合などの便利な使い方については 82 をご覧ください。

3 番組表ボタンを押す

終了します。

メモ

●子画面で、BSデジタル放送をご覧になることができます。82
●放送局の都合により、番組が変更になることがあります。このようなときは、実際の放送と番組表の内容が一致しないことがあります。

4 番組表画面について

お知らせ

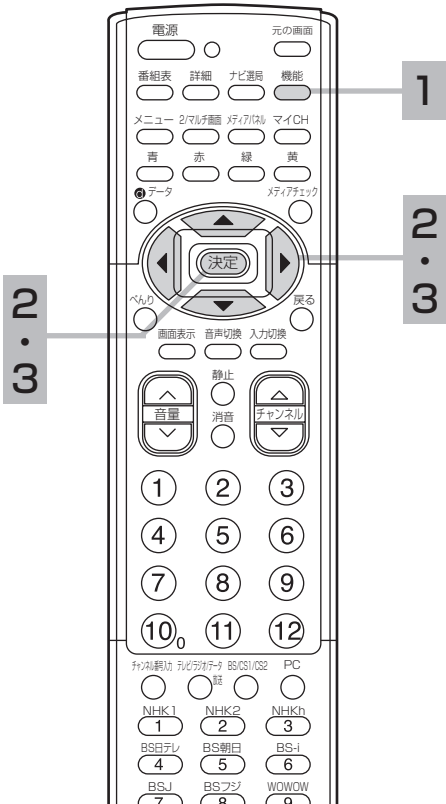
- ●番組情報は送られていない場合もあります。番組情報が表示されていないときは、放送中の時間でも選局できません。
- ●番組予約した番組は、番組名が青で表示されます。
- ●録画予約した番組は、番組名が赤で表示されます。
- ●番組間が赤く表示されている部分には、番組名を表示できない放送時間の短い番組が存在します。
- ●テレビ放送の場合、NHK BS1・BS2・ハイビジョンはそれぞれ別のチャンネルとしてチャンネル番号表示されますが、BS日テレやWOWOWなどは1番小さいチャンネル番号だけが表示されます。（表示方法を変更することはできません。）
- ●現在時刻より数時間前までの番組を表示することができます。
- ●チャンネル設定で「スキップ」をチェックマークにしたチャンネルは表示されません。
- ●CS放送の内容を表示しているときは、映像と音声がでないことがあります。
- ●番組によっては、前の番組の終了時間と次の番組の開始時間が1分間重なって表示される場合があります。これは、秒単位を繰り上げまたは繰り下げ処理をして表示しているもので、故障ではありません。

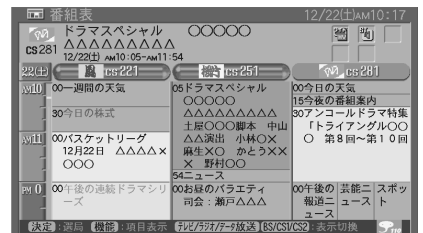
メモ

- ●番組表は、BS・CSデジタル放送をご覧になっているときに表示できます。
- ●2画面、マルチ画面、静止画面をご覧になっているときに番組表ボタンを押すと、2画面、マルチ画面、静止画面は解除されます。
- ●番組表をご覧になっているときに、2／マルチ画面、静止ボタンを押すと、番組表は解除されます。

番組表を便利に使うための設定や機能を選択することができます。

何日か先の内容を見る

番組表画面を表示させます。80

1 機能ボタンを押す

機能メニュー画面が表示されます。

2 （上下ボタン）で「日付」を選び、決定ボタンを押す

選択できる「日付」が表示されます。

3 （左右ボタン）で見たい日付を選び、決定ボタンを押す

選択した日付の内容が表示されます。

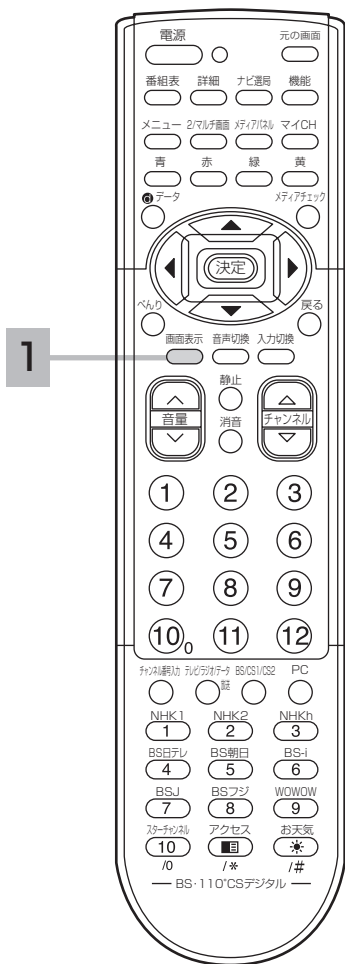
お知らせ

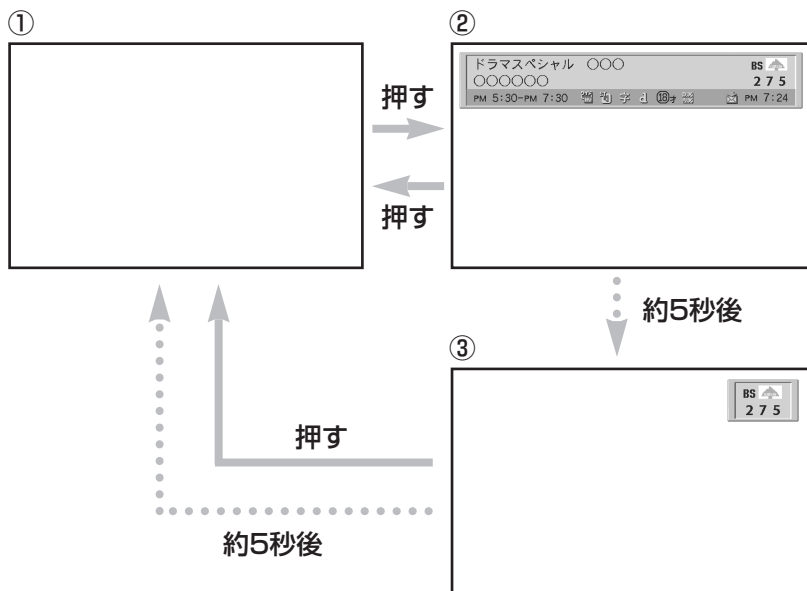
- ラジオやデータ放送の番組では、子画面表示にならないことがあります。また、子画面表示の設定もできません。
- テレビ番組に連動したデータ放送の場合、番組表を表示すると、データ放送の画面が消えて、映像は元の状態に戻ります。

その他の便利な機能

現在時刻へ	現在時刻からの表示に戻ります。
ジャンル色分け	スポーツ（薄い黄色）・映画（薄い黄緑）・ドラマ（薄い水色）を色分けして表示します。
子画面表示	右上に子画面状態で受信中の番組の映像を表示します。 チャンネルボタンなどで表示を切り換えることはできません。
番組説明	選択中の番組の詳細を表示します。（詳細ボタンを押した場合と同じです。）
予約一覧	予約一覧画面を表示します。（予約一覧ボタンを押した場合と同じです。）

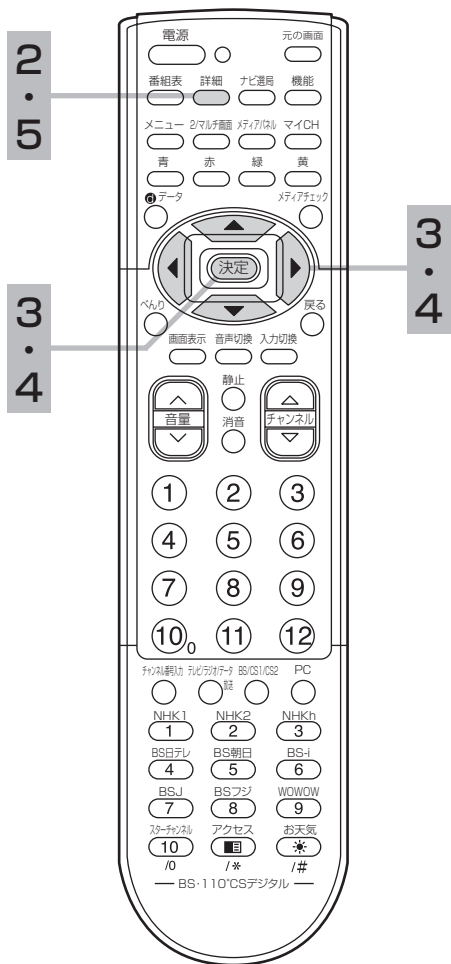
見ている番組のタイトルなどを表示する

本機はBS・CSデジタル各放送局の番組データを利用し、現在ご覧になっている番組の画面上に、番組タイトルや放送時間などの情報を表示することができます。

1 画面表示ボタンを押す

チャンネルを切り換えると自動的に画面表示を約5秒間表示します。

メ モ

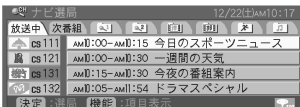
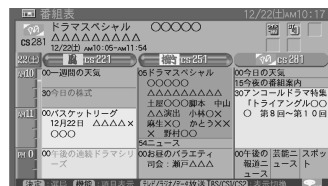
- ●現在時刻の表示は衛星電波で送られてきます。本機で時刻設定をする必要はありません。
- ●BS・CSデジタル放送の録画予約を実行中（BS・CSch固定「入」）は、BS・CSデジタル放送の番組のタイトルなどの情報は画面表示されません。

番組の詳細内容を表示する

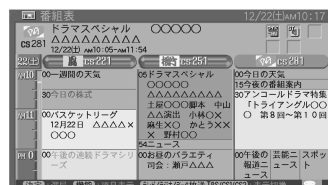
選局中の番組や番組表、ナビ選局画面などで選んでいる番組の詳しい内容を知ることができます。

1 次のいずれかの状態にする

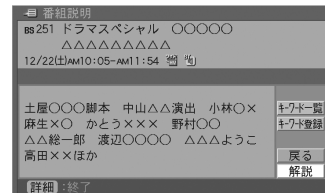
■BS・CSデジタル番組の視聴中 26

■番組表表示中 80

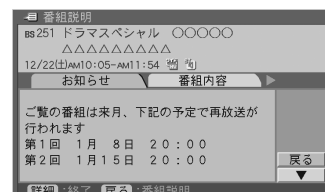
■ナビ選局表示中 87

2 番組表やナビ選局などで、番組名を選び、詳細ボタンを押す

番組説明画面が表示されます。

視聴中に詳細ボタンを押すと、ご覧になっている番組の番組説明が表示されます。

3 （上下ボタン）で「解説」を選び、決定ボタンを押す

解説項目が表示されます。

4 （左右ボタン）で見る項目を切り換える

選択された項目の解説内容が表示されます。

内容の続きを見るときは、 ▼ を選び、決定ボタンを押します。

5 詳細ボタンを押す

終了します。

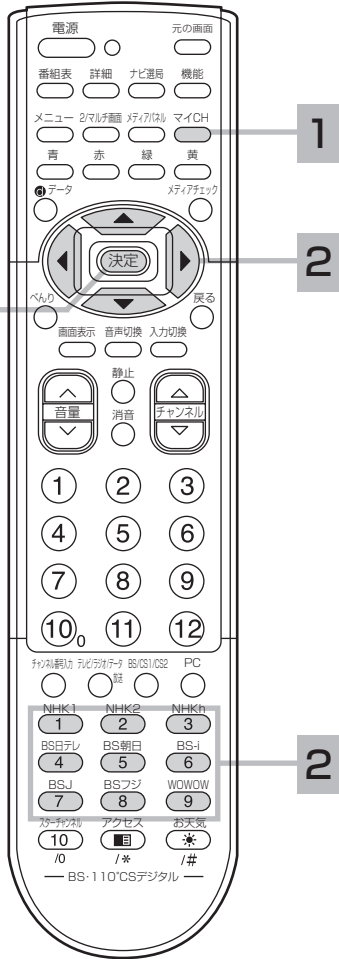
お知らせ

- 解説がない場合や、解説を表示できない場合があります。
- 番組内容やお知らせなどの解説項目は、番組によって異なることがあります。

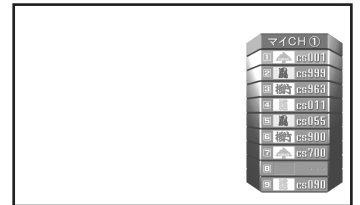
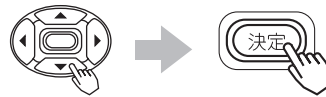
メモ

- 番組説明はBS・CSデジタル放送をご覧になっているときに表示できます。
- 2画面、マルチ画面、静止画面をご覧になっているときに詳細ボタンを押すと、2画面、マルチ画面、静止画面は解除されます。
- 番組説明をご覧になっているときに、2／マルチ画面、静止ボタンを押すと、番組説明画面は解除されます。

マイCHから選局する

よくご覧になるチャンネルをマイＣＨとして登録しておくと便利です。
マイＣＨは①から⑤の5グループあり、各グループに9チャンネルまで登録できます。

1 マイCHボタンを押す

マイＣＨ画面が表示されます。

2 でチャンネルを選び、決定ボタンを押す

- でマイCH①からマイCH⑤を切り換えることができます。
- 選局しない場合は、マイCHボタンを押すと表示が消えます。
- マイCH画面が表示されているときは、1～9でマイCHに登録したチャンネルを直接選局することができます。
- 本機は、お買い上げ時にあらかじめチャンネルを設定してあるところがあります。

お買い上げ時の設定

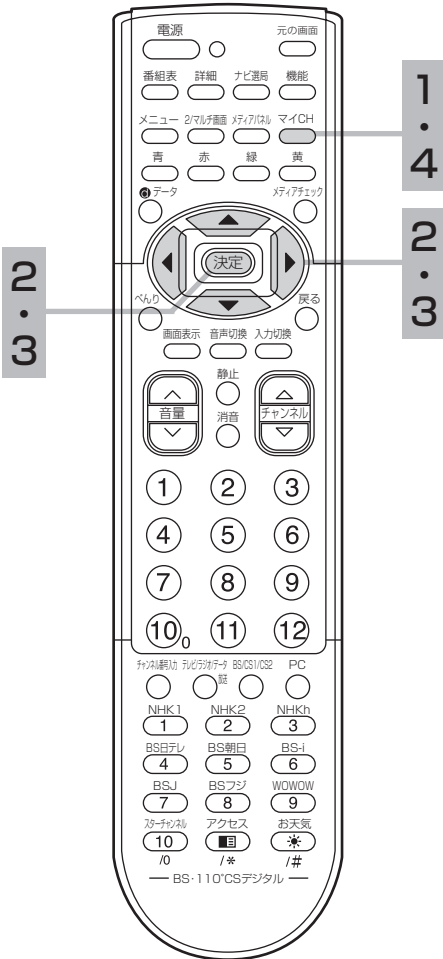
	マイCH①	マイCH②	マイCH③	マイCH④	マイCH⑤
1	CS001	CS100	CS190	BS933	－
2	CS999	CS110	CS135	BS940	－
3	CS963	CS123	BS316	BS955	－
4	CS011	CS128	BS322	BS963	－
5	CS055	CS250	BS444	BS999	－
6	CS900	CS160	BS455	BS900	－
7	CS700	CS170	BS471	BS766	－
8	－	CS182	BS488	BS777	－
9	CS090	CS194	BS489	BS491	－

－部分は未設定の部分です。

お知らせ

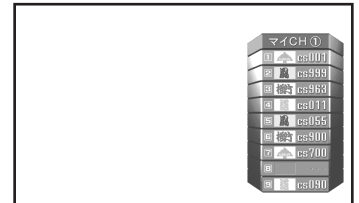
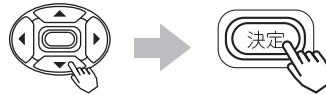
あらかじめ設定されているチャンネルでも、放送開始前またはチャンネル変更などにより選局できない場合もあります。

マイCHへ登録する

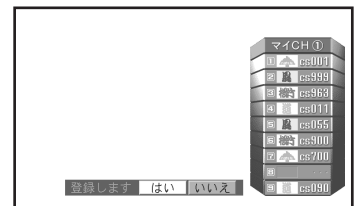
視聴しているチャンネルをマイＣＨへ登録することができます。

1 登録したいチャンネルを選局し、マイCHボタンを押す

マイCH

マイCH画面が表示されます。

2 で登録したい場所を選び、決定ボタンを押す

●視聴中のチャンネルのみ登録することができます。
●他のチャンネルを登録するときは、一度、そのチャンネルを選局してから登録してください。
●登録を削除するときは削除したい場所を選び、10/0 を押して、手順 3 と同様に操作します。

3 で「はい」を選び、決定ボタンを押す

マイCHへ登録されます。

4 マイCHボタンを押す

マイCH登録を終了します。

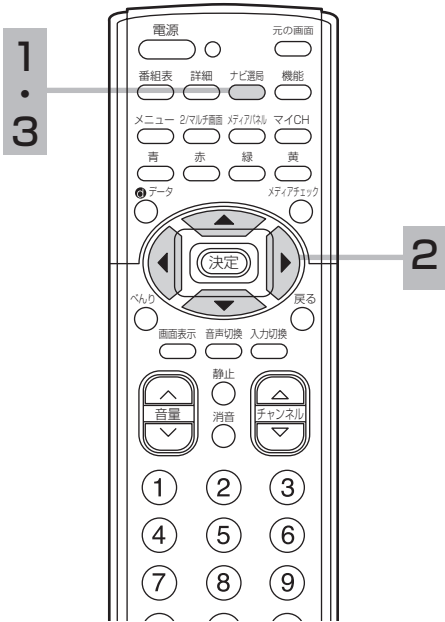
お知らせ

●登録チャンネルを変更するときは、一度削除してから登録を行ってください。
●登録を削除するときは削除したい場所を選び、10/0 を押して、手順 3 と同様に操作します。

ナビ選局から番組を選ぶ

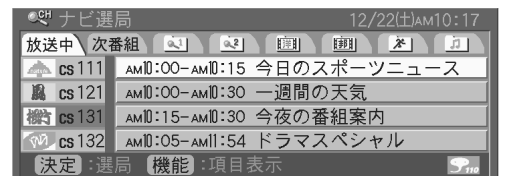
放送中の番組と次に放送される番組、あらかじめ設定したキーワードやジャンルが含まれる番組を表示します。
テレビ、ラジオ、データ放送などサービスごとに表示します。

1・3

2

1 ナビ選局ボタンを押す

受信しているサービスのナビ選局画面が表示されます。

2 で番組を選ぶ

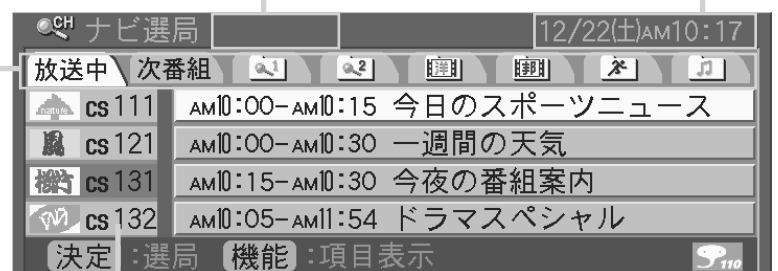
ナビ選局 12/22(土)AM10:17
放送中 次番組
cs 111 AM10:00–AM10:15 今日のスポーツニュース
cs 121 AM10:00–AM10:30 一週間の天気
cs 131 AM10:15–AM10:30 今夜の番組案内
cs 132 AM10:05–AM11:54 ドラマスペシャル
決定 :選局 機能 :項目表示

- 表示されているチャンネルは、受信している放送サービスごとになります。他の放送サービスのチャンネルを表示したいときは、BS/CS1/CS2ボタンで受信する放送サービスを切り換えてから行ってください。
- テレビ/ラジオ/データ放送ボタンで各サービスの内容に切り換わります。
- 放送中の番組を選び、決定ボタンを押すと選局されます。
- これから放送される番組を選び、決定ボタンを押すと予約画面になります。
- 上下端から で1チャンネルごとに表示チャンネルが切り換わります。
- で放送中、次番組、キーワード検索、マイジャンル検索に表示を切り換えることができます。
- 詳細ボタンを押すと、番組説明が表示されます。

3 ナビ選局ボタンを押す

終了します。

4 ナビ選局の見かた

表示しているサービス
・テレビ／ラジオ／データ放送ボタンで切り換えができます。
・テレビの場合は、なにも表示されません。

現在時刻

チャンネル表示
（契約していないチャンネルは、背景が暗く表示されます。）

CS放送サービスアイコン
CS放送の内容を表示しているときは、放送サービスのロゴが表示されます。

表示タグ
・放送中：現在放送されている番組
・次番組：次に放送される番組
・、（キーワード検索）：キーワード一覧に登録したキーワード 90 が番組説明に含まれる番組
・、、、（マイジャンル検索）：ジャンル設定 88 で、設定したジャンルが含まれる番組

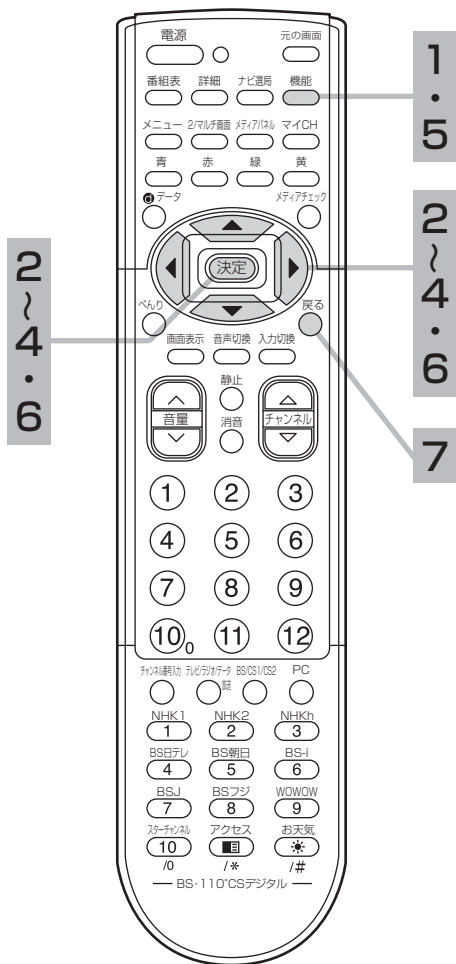
お知らせ

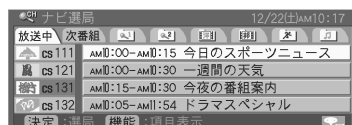
- キーワード検索、マイジャンル検索で表示される番組には、現在時刻より数時間前までの番組が表示されることがあります。
- チャンネル設定で「スキップ」をチェックマークにしたチャンネルは表示されません。160

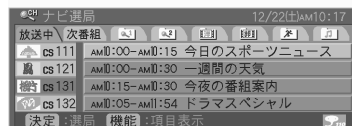
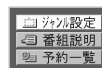
メモ

- キーワードを新しく登録した後は、検索した番組がしばらく表示できません。検索が終るまで5分程度かかることがあります。登録したキーワードが含まれている番組が表示されないこともあります。
- 基本的な選局方法については 26 をご覧ください。
- ナビ選局画面は、BS・CSデジタル放送をご覧になっているときに表示できます。
- 2画面、マルチ画面、静止画面をご覧になっているときにナビ選局ボタンを押すと、2画面、マルチ画面、静止画面は解除されます。
- ナビ選局画面のときに、2画面、マルチ画面、静止ボタンを押すと、ナビ選局画面は解除されます。

お好みのジャンルの番組を選ぶ

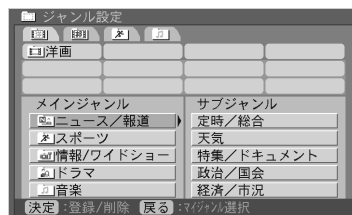
4つのマイジャンルにそれぞれ12個のジャンルを設定することができます。お買い上げ時、[洋]に洋画、[邦]に邦画、[スポーツ]にスポーツ、[音楽]に音楽が設定してあります。

ナビ選局画面を表示させます。87

1 機能ボタンを押す

2 (カーソル)で「ジャンル設定」を選び、決定ボタンを押す

ジャンル設定画面が表示されます。

3 (カーソル)でマイジャンルを選び、決定ボタンを押す

ジャンル選択ができます。

4 (カーソル)で「ジャンル名」を選び、決定ボタンを押す

選択したジャンルの略称が表示されます。

●登録できる「ジャンル項目」は12個までです。
●設定内容を削除するときは、設定されている「ジャンル名」をもう一度選び、決定ボタンを押します。
●他のマイジャンルを設定するときは、戻るボタンを押し手順 3 へ戻ります。

お知らせ

メインジャンルのジャンル名を選択した場合、サブジャンルを全て選択したのと同じことになります。略称は全選択となります。

マイジャンルアイコンを変更する

戻るボタンを押して、手順 3 に戻ります。

5 機能ボタンを押す

アイコン選択画面が表示されます。

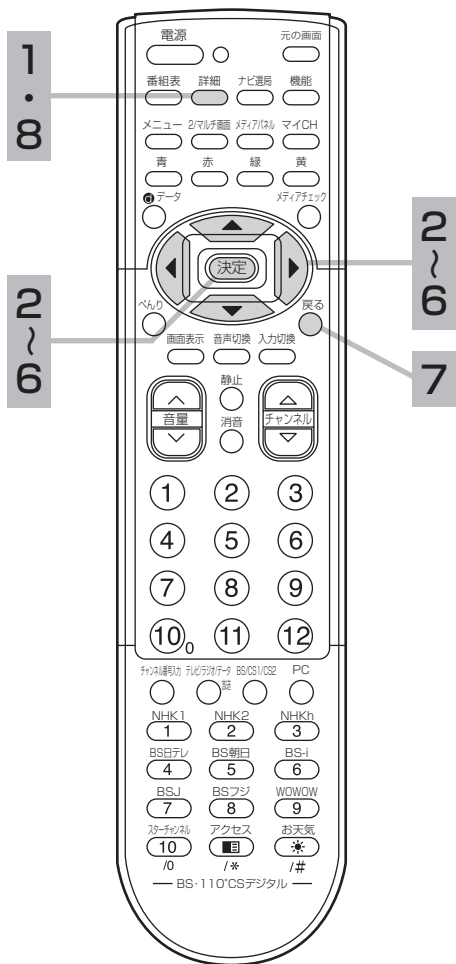
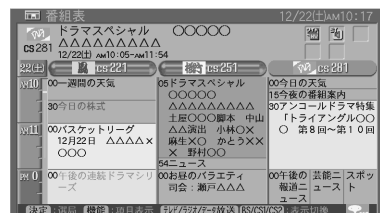
6 でアイコンを選び、決定ボタンを押す

表示アイコンが変更されます。

7 戻るボタンを2〜3回押す

ナビ選局画面に戻ります。

キーワードの含まれる番組を選ぶ

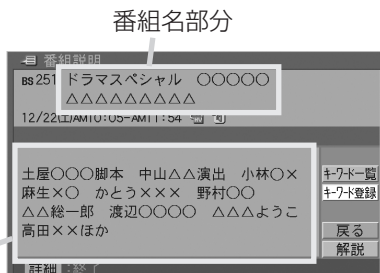
指定したキーワードが番組説明に含まれる番組を検索して表示できます。
キーワードは 、 にそれぞれ8個まで登録できます。

1 番組表やナビ選局などで、番組名を選び、詳細ボタンを押す 84

番組説明画面が表示されます。

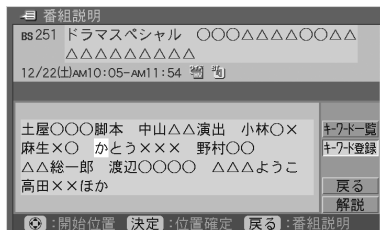
2 で「キーワード登録」を選び、決定ボタンを押す

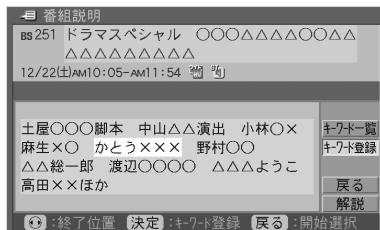
カーソルが番組説明部分に移動します。

番組名部分

番組説明部分

番組名部分の文字も選択することができます。

3 で登録するキーワードの先頭の文字を選び、決定ボタンを押す

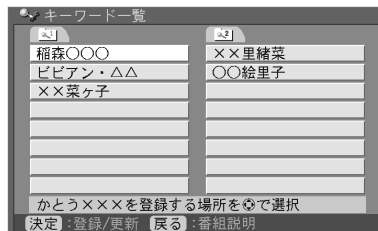
登録するキーワードの先頭が確定します。

4 で登録するキーワードの末尾の文字を選び、決定ボタンを押す

キーワード一覧画面が表示されます。

- キーワードの先頭を変えるときは、戻るボタンを押します。
- 先頭の文字より左側にある文字を選択することはできません。
- 末尾の位置は で修正することができます。

お知らせ

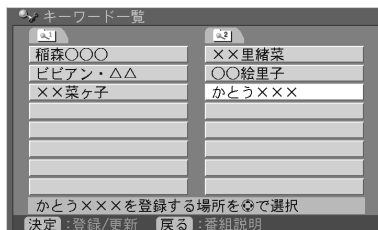
- それぞれのタグに登録してあるキーワードのいずれかが含まれている番組が検索されます。
- 登録できるキーワードは、全角で10文字までです。

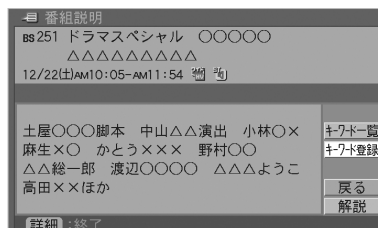
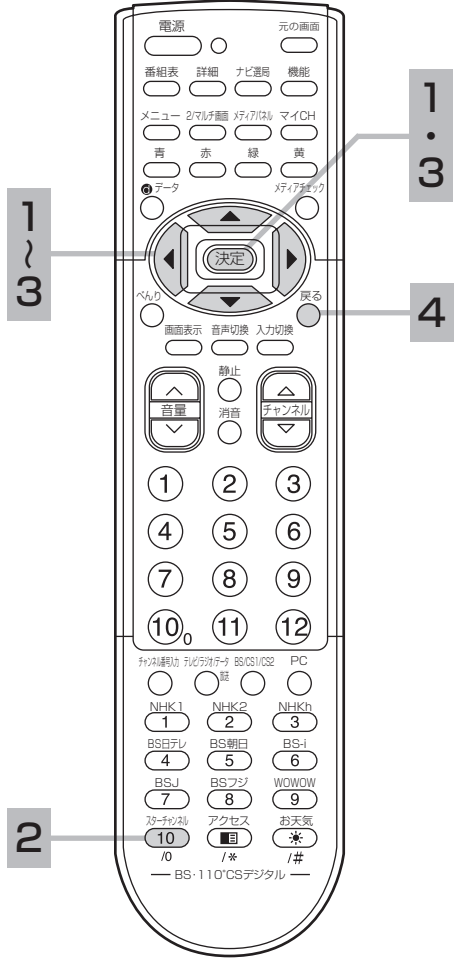
5 （カーソルボタン）で登録する場所を選び、決定ボタンを押す

登録確認が表示されます。

6 （カーソルボタン）で「はい」を選び、決定ボタンを押す

キーワードが登録されます。

7 戻るボタンを押す

番組説明画面が表示されます。

8 詳細ボタンを押す

終了します。

キーワードを削除する

登録したキーワードを確認し、削除ができます。

番組説明画面を表示させます。84

1 で「キーワード一覧」を選び、決定ボタンを押す

キーワード一覧画面が表示されます。

2 で削除するキーワードを選び、10/0ボタンを押す

変更確認が表示されます。

3 で「はい」を選び、決定ボタンを押す

キーワードが削除されます。

4 戻るボタンを押す

番組説明画面に戻ります。

サービスを切り換える

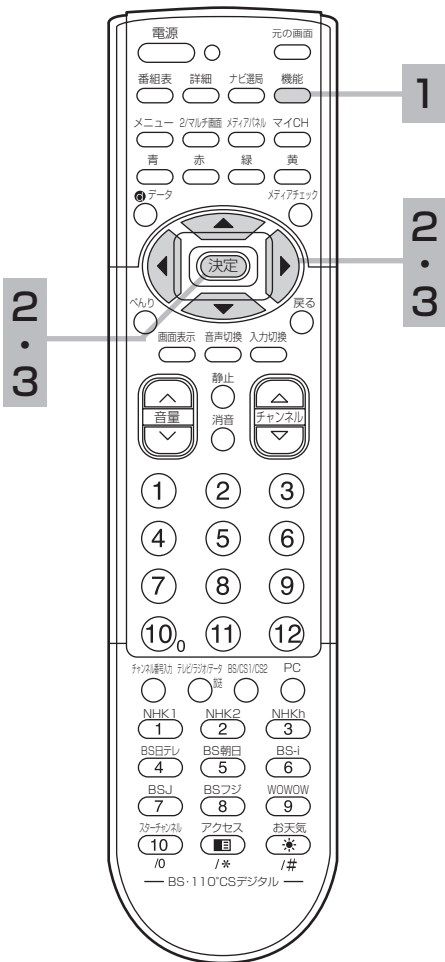
選んだサービス（テレビ・ラジオ・データ放送・BS/CS1/CS2）の最後に見ていたチャンネルを選局することができます。

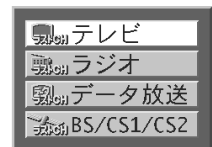
1 機能ボタンを押す

機能メニュー画面が表示されます。

2 で「サービス切換」を選び、決定ボタンを押す

サービス切換画面が表示されます。

番組表
ナビ選局
番組説明
予約一覧
信号切換
サービス切換
操作パネル
写真を見る

3 でサービス名を選び、決定ボタンを押す

選んだサービスの最後に見ていたチャンネルが選局されます。

テレビ　：テレビ放送で最後に見ていたチャンネルを選局します。
ラジオ　：ラジオ放送で最後に見ていたチャンネルを選局します。
データ放送　：データ放送で最後に見ていたチャンネルを選局します。
BS/CS1/CS2：各放送サービスで最後に見ていたチャンネルを選局します。（BS→CS1、CS1→CS2、CS2→BS）

サービスを切り換えるのは、リモコンのテレビ／ラジオ／データ放送ボタンでも行えます。27

テレビ／ラジオ／データ放送ボタン：
テレビ（BS・CS）放送、ラジオ放送、データ放送で最後に見ていたチャンネルを順送りに選局します。

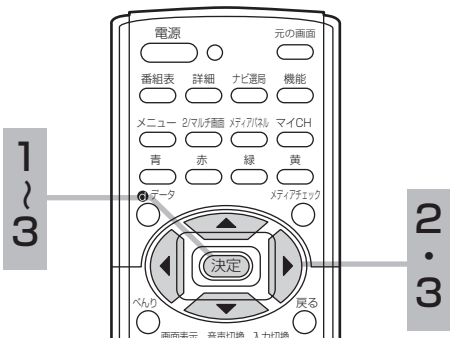
お知らせ

ラジオ放送には映像のない番組があります。このときは、画面には何も表示されませんので、本機の電源の切り忘れ等にご注意ください。

有料番組（ペイ・パー・ビュー）を購入する

デジタル放送には無料と有料のものがあります。有料のものには、事前に申し込みが必要な契約チャンネルと、画面上で購入操作が必要になるペイ・パー・ビュー番組があります。

1〜3　2・3

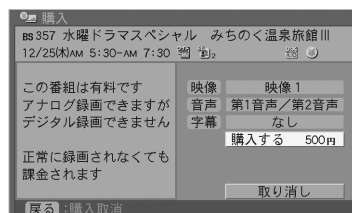
ペイ・パー・ビュー番組を選びます。

1 決定ボタンを押す

購入画面が表示されます。

プレビュー
視聴には購入が必要です
決定 :購入操作

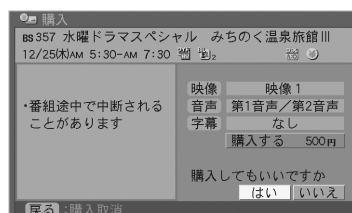
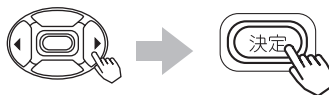
番組によっては、プレビュー（購入する前に無料で数分間視聴できる期間のこと）が表示されます。
プレビューの時間は番組で異なることがあります。
プレビューのない番組もあります。

2 で「購入する」、「視聴購入」、「録画購入」、「取り消し」の何れかの項目を選び、決定ボタンを押す

購入確認が表示されます。

購入する	番組を購入します。但し、コピーガードにより録画できないことがあります。
取り消し	番組は購入しません。

追加料金を支払えば録画できる場合には、次の項目が表示されます。

視聴購入	番組を購入します。番組をご覧になれますが、コピーガードにより録画はできません。
録画購入	番組を購入します。番組をご覧になることも、録画することもできます。

3 で「はい」を選び、決定ボタンを押す

購入しないときは「いいえ」を選び、決定ボタンを押します。

これで購入操作は完了しました。購入操作が完了した時点で課金されます。これ以後、実際に視聴しなかった場合でも料金が請求されます。

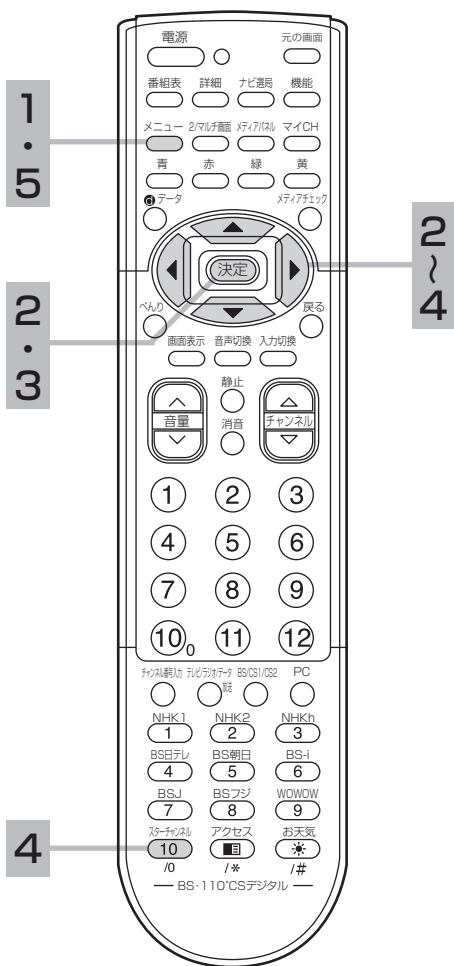
お知らせ

- 画面に表示される購入項目は番組により異なります。例えば「購入する」が表示されているときは、「視聴購入」「録画購入」は表示されません。
- 「購入する」「視聴購入」「録画購入」の項目に表示される金額は、購入金額です。
- 購入した番組を視聴していても他のチャンネルに切換えたり、再度購入した番組のチャンネルに戻すことができます。ただし、有料番組は購入操作が終了した時点で購入したことになり、実際には番組を視聴していなくても料金が請求されます。
- 視聴制限の対象になる番組を選局したときは、暗証番号の入力の画面が表示されます。視聴制限の設定や解除の方法は 107 をご覧ください。
- 購入した番組を録画する場合は、録画機器側の録画操作が必要です。
- 番組に追加購入の必要な信号のある場合は、追加購入の画面が表示されます。画面の説明に従って操作を行ってください。
- 2画面、4画面および静止画面でBS・CSデジタル放送をご覧のときは、およびび決定ボタンで、1, 2 の操作ができないことがあります。
  - ・このときは、2画面、4画面、静止画面を解除して操作してください。
  - ・2画面、4画面、静止画面時、べんり機能の「◎ボタン機能」をデータ放送に設定 52、54 することによって、操作することもできます。
- 購入情報が自動送信できなかった場合は、番組を購入できません。この場合、「視聴履歴を送信する」をご覧になり、購入情報を送信してください。

メモ　コピーガードについて

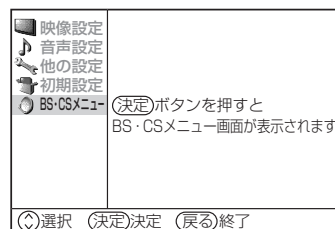
BS・CSデジタル放送の中にはビデオデッキなどで録画できないようにコピーガードをかけている番組があります。コピーガードがかかっている番組を正常に録画することはできません。
コピーガードを解除できない番組の場合は録画購入の選択項目が表示されません。

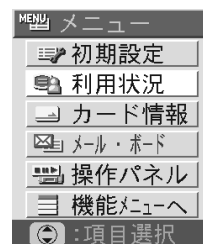
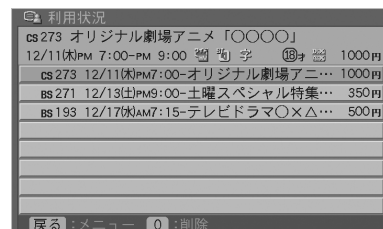
有料番組（ペイパービュー）の利用状況を確認する

購入したペイパービューの記録を25番組まで確認することができます。不要になった記録を削除することもできます。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 でBS・CSメニューを選び、決定ボタンを押す

BS・CSメニュー画面が表示されます。

3 で「利用状況」を選び、決定ボタンを押す

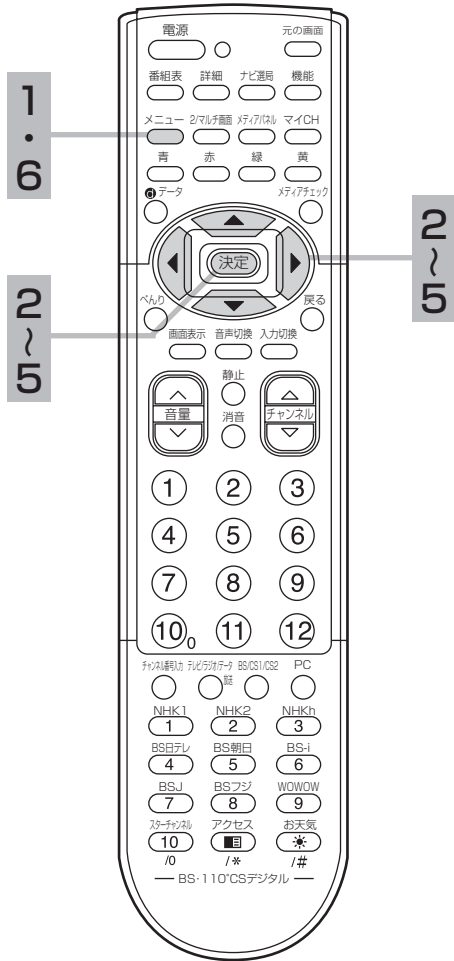
利用状況画面が表示されます。

4 内容を確認する

記録を削除したい場合、削除したい内容の番号を で選び、 10/0 ボタンを押します。削除確認では「はい」を選択し、決定ボタンを押します。

5 メニューボタンを2回押す

終了します。

お知らせ

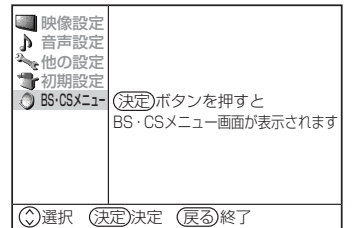
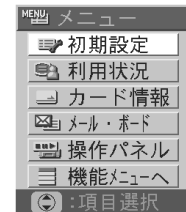
- ●削除した記録は戻すことができません。
- ●表示される金額は、実際に請求される金額と異なることがあります。

通常、購入情報は電話回線を通じて自動的にご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ送信されます。何らかの理由で自動送信できなかった場合、お客様の操作により購入情報を送信することができます。

1・6
2〜5
2〜5

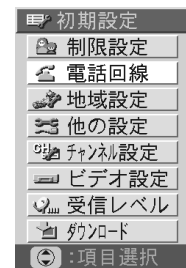
1 メニューボタンを押す

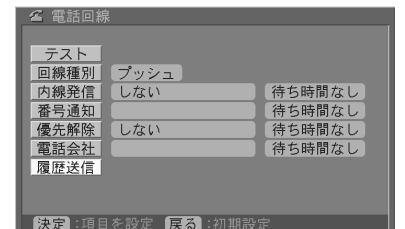
メニュー画面が表示されます。

2 でBS・CSメニューを選び、決定ボタンを押す

BS・CSメニュー画面が表示されます。

3 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

初期設定画面が表示されます。

4 で「電話回線」を選び、決定ボタンを押す

電話回線画面が表示されます。

5 で「履歴送信」を選び、決定ボタンを押す

購入情報が送信されます。送信が終了するまで約1分かかります。

送信を開始すると、初期設定画面に自動的に戻ります。

6 メニューボタンを2回押す

終了します。

お守りください

●B-CASカードが挿入されていないと履歴送信はできません。

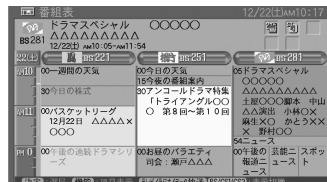
お知らせ

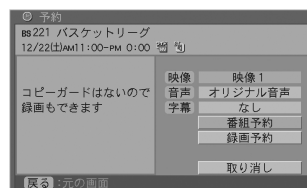
●購入情報の送信が終わると、メールが発行されますので内容をご確認ください。

番組を予約する

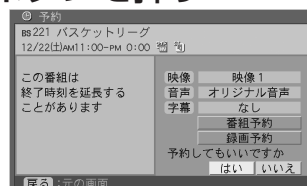
まだ放送が始まっていない番組を予約することができます。予約できる番組は25番組までです。ビデオコントローラーやi.LINKを使用すれば、予約とビデオの録画を連動させることもできます。

1 番組表 80 やナビ選局 87 などで、予約する番組を選び、決定ボタンを押す

予約画面が表示されます。

2 ◎で「番組予約」または「録画予約」を選び、決定ボタンを押す

予約確認が表示されます。

番組予約	本機の電源をオン（受像）にしておけば、開始時刻になると予約されたチャンネルを選局します。以降は通常の操作が行えます。
録画予約	開始時刻になると予約されたチャンネルを選局し、終了時刻まで番組固定状態（操作できない状態）になります。電源スタンバイ状態から予約開始した場合、予約終了後は電源スタンバイ状態に戻ります。ビデオ録画を連動させることができます。

3 ◎で「はい」を選び、決定ボタンを押す

予約登録され、元の画面に戻ります。

●番組により画面に表示される説明内容は異なります。また、番組によっては「はい」、「いいえ」の確認が表示されないことがあります。
●予約しないときは「いいえ」を選び、決定ボタンを押します。

1〜3　2・3

お知らせ

●録画予約をするには、ビデオコントローラーを設定する 166 または、i.LINK対応D-VHSの場合、操作パネルの機器設定 117 により、操作パネルへの登録を行ってください。
●予約する番組が、ペイ・パー・ビュー番組の場合、「視聴購入」、「録画購入」が表示されます。視聴購入を選ぶと番組予約、録画購入を選ぶと録画予約として登録されます。番組によっては録画購入できない場合があります。
また、予約実行時、B-CASカードが挿入されていない、またはB-CASカードの条件によっては予約実行されません。実際に課金されるのは、予約実行時になります。
●ビデオ設定していない場合や、i.LINK機器が登録されていない場合は、「番組予約」、「録画予約」の表示ではなく、「予約」のみが表示されます。
●予約する番組が視聴制限の対象になる場合、制限解除画面が表示されます。
●すでに予約した番組と放送時間が重なる場合は予約できません。また、放送開始時刻の40秒前からは予約できません。
●予約実行時の「映像」、「音声」、「字幕」を選択できる場合があります。但し、追加購入が必要になる場合や、選択するものがない場合は選択できません。
●録画予約ではi.LINK登録された機器が優先されます。マニュアル予約する 101 をご覧になり、どの機器に予約されたかご確認ください。また、実際にiLINK機器が接続状態でなくても予約登録されます。

番組を予約する（つづき）

その他の予約設定

マルチビュー録画の設定

i.LINK接続のD-VHSビデオデッキでデジタル録画する場合、予約画面がマルチビュー放送のときは、副番組も同時に録画する設定ができます。お買い上げ時は「する」に設定されています。

1 **メニューボタンを押し、◎でBS・CSメニューを選び、決定ボタンを押す**

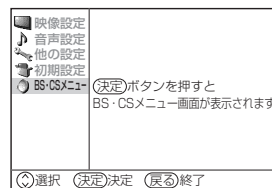
BS・CSメニュー画面が表示されます。

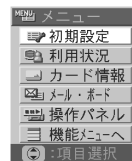
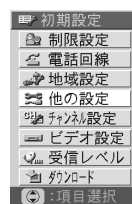
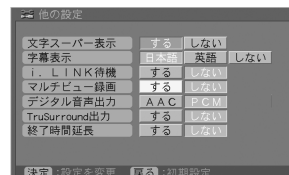
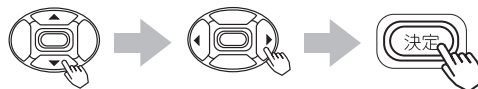
映像設定
音声設定
他の設定
初期設定
BS·CSメニュー
決定ボタンを押すと
BS·CSメニュー画面が表示されます
選択 決定 決定 戻る 終了

2 **◎で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す**

初期設定画面が表示されます。

メニュー
初期設定
利用状況
カード情報
メール・ボード
操作パネル
機能メニューへ
:項目選択

3 **◎で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す**

他の設定画面が表示されます。

初期設定
制限設定
電話回線
地域設定
他の設定
チャンネル設定
ビデオ設定
受信レベル
ダウンロード
:項目選択

4 **◎で「マルチビュー録画」を選び、◎で選択し、決定ボタンを押す**

する	マルチビュー放送の場合、主番組と副番組が一緒に出力されます。
しない	マルチビュー放送の場合でも、ご覧になっている内容だけが出力されます。

5 **メニューボタンを2回押す**

終了します。

終了時間延長の設定

野球中継などで放送終了時間が延長された場合、自動的に予約終了時刻を延長します。

1 メニューボタンを押し、（十字ボタン）でBS・CSメニューを選び、決定ボタンを押す

BS・CSメニュー画面が表示されます。

2 （十字ボタン）で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

初期設定画面が表示されます。

メニュー
初期設定
利用状況
カード情報
メール・ボード
操作パネル
機能メニューへ
:項目選択

3 （十字ボタン）で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

他の設定画面が表示されます。

4 （十字ボタン）で「終了時間延長」を選び、決定ボタンを押す

他の設定
文字スーパー表示 する しない
字幕表示 日本語 英語 しない
i.LINK待機 する しない
マルチビュー録画 する しない
デジタル音声出力 AAC PCM
TruSurround出力 する しない
終了時間延長 する しない
決定:設定を変更 戻る:初期設定

する	終了時刻にあわせて予約時間を延長します。
しない	予約登録した時刻で終了します。

5 メニューボタンを2回押す

設定を終了します。

お知らせ

- 「録画」で予約を設定後、テレビ（地上波）放送などを視聴中に予約時間になると、自動的にBS・CSデジタル放送の画面に切換わります。（これは有料番組の課金操作が必要な場合などに備えるためのものです。）
  引き続き元のテレビ放送などをご覧になる場合は、再度選局してご覧ください。
- 録画機器側で別の予約を設定されて予約が重なった場合などは、ご希望の番組が録画できない場合があります。
- BS・CSch固定状態では、BS・CS/モニター出力端子からの映像出力モードを設定することができます。76

予約後の注意点

番組を予約したあとは、次の点にご留意ください。

- 有料番組を予約した場合は、予約が実行されると自動的に番組が購入されます。
- 有料番組の予約が実行されると実際には視聴や録画されていなくても料金が請求されます。
- 番組によっては放送時間が変更される場合があります。
- 録画予約したときは、リモコンで電源を切ってください。また番組予約は本機の電源がオン（受像）しているときに動作します。予約した番組が始まる約1分前には、本機の電源をオンにしておいてください。

録画を選んだ場合

- 「録画」で予約をしても、コピーガードがかかっている番組は録画機器で正しく録画することができません。
- ビデオコントローラーを使用して録画機器に予約録画する場合は下記の点にご留意ください。
  1.録画機器の電源は「切」にし、予約録画の待機状態にはしないでください。
  2.168 で「入力切換：しない」に設定した場合は、録画機器の入力を本機に接続した入力に切り換えてください。また、録画機器にロック機能がある場合は、解除しておいてください。
  3.予約実行中は、録画機器の操作は行わないでください。録画が中止されるなどにより、正常に録画できません。
- i.LINK接続を使用して録画機器に予約録画を設定した場合、録画機器は予約録画の待機状態のままにしておいてください。
- ビデオコントローラーやi.LINK接続を使用できない録画機器で録画する場合は、録画機器側で録画予約の設定を行ってください。

視聴を選んだ場合

予約した番組が始まる約1分前には本機の電源をオン（受像）にしておいてください。電源をオフ（機能待機）にしていると予約が無効になります。

予約の確認、取り消しをする

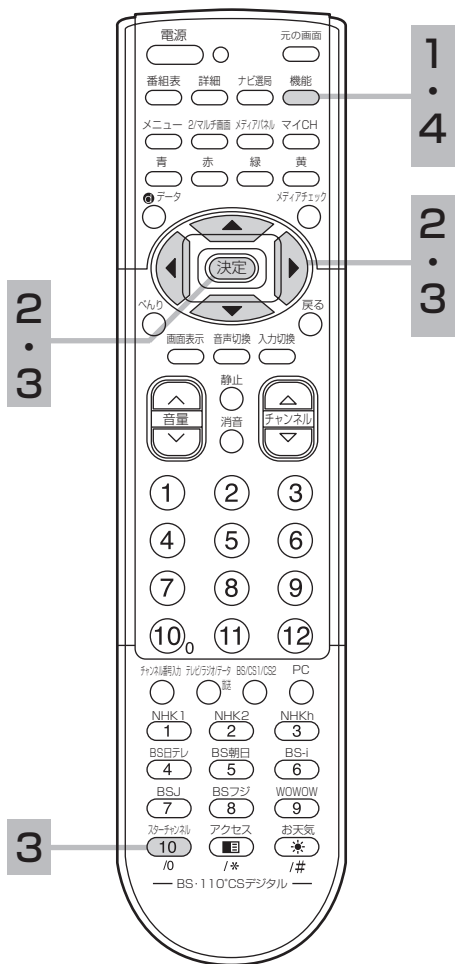
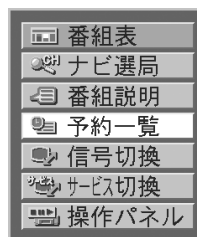
「予約一覧」画面では、予約された番組の確認、取り消しができます。

1 機能ボタンを押す

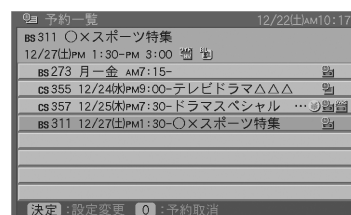
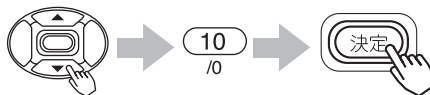
機能メニュー画面が表示されます。

2 で「予約一覧」を選び、決定ボタンを押す

予約一覧画面が表示されます。

番組表
ナビ選局
番組説明
予約一覧
信号切換
サービス切換
操作パネル

3 内容を確認する

予約を取り消しする場合、取り消しする予約の番号を で選び、10/0 ボタンを押します。取り消し確認では「はい」を選択し、決定ボタンを押します。

予約一覧 12/22(土)AM10:17
BS311 ○×スポーツ特集
12/27(土)PM 1:30-PM 3:00
BS273 月ー金 AM7:15-
CS355 12/24(水)PM9:00-テレビドラマ△△△
CS357 12/25(木)PM7:30-ドラマスペシャル …
BS311 12/27(土)PM1:30-○×スポーツ特集
決定:設定変更 0:予約取消

4 機能ボタンを2回押す

終了します。

お知らせ

- 削除した記録は戻すことができません。
- は番組予約を、
  は録画予約を、
  はi.LINK接続されたD-VHSで録画予約されていることを示します。
- マニュアル予約の場合、番組名は表示されません。
- 予約開始40秒前から、開始後10秒の間は、予約一覧画面を表示することができません。

マニュアル予約する

予約したいチャンネル、開始・終了時刻、開始日などを直接指定して予約します。現在より1年先までの番組を予約することができます。

重要 マニュアル予約では、ペイ・パー・ビュー番組や視聴制限の対象になる番組は、ご覧になることができません。

お知らせ

- 予約している途中で修正するときは、ボタンを繰り返し押して、修正したいところまで戻して行ってください。
- 昼の12時は「PM00:00」、夜の12時は「AM00:00」に合わせてください。
- ひとけたの数字を合わせるときは、初めに「0」ボタンを押してください。
- i.LINK接続したD-VHSの設定については 115 をご覧ください。

予約実行について

- 予約開始時刻の10秒前に、予約開始のメッセージが画面下側に表示されます。
- 録画予約実行中は、BS・CSch固定状態 75 になります。
- 録画予約実行中にBS・CSch固定を「切」にすると 75 、予約が解除されます。予約を解除しても、ビデオは録画状態のままで終了時刻になっても停止しません。
- 電源スタンバイ状態から予約実行される場合、開始時刻の約40秒前に電源が入ります。番組終了後、電源スタンバイ状態に戻ります。
- 録画予約した番組が登録してある場合、i.LINK待機を「しない」に設定 171 していても「する」と同じ動作になります。
- 録画予約の場合、接続しているビデオによっては、開始と終了部分が数秒録画できない場合があります。

1 機能ボタンを押す

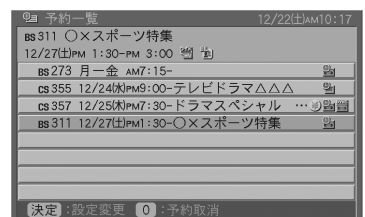
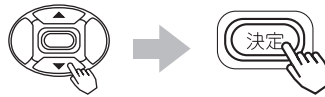
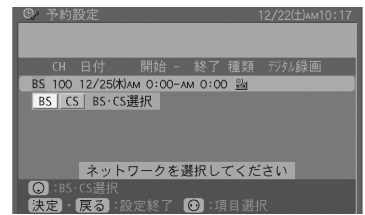
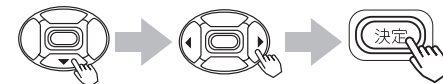
機能メニュー画面が表示されます。

2 で「予約一覧」を選び、決定ボタンを押す

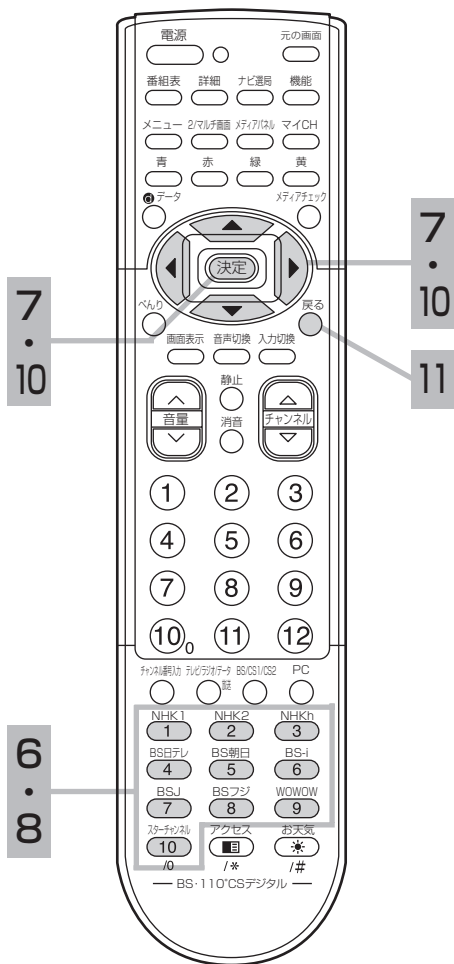
予約一覧画面が表示されます。

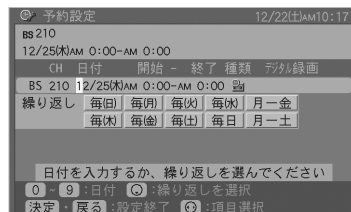
番組表
ナビ選局
番組説明
予約一覧
信号切換
サービス切換
操作パネル
写真を見る

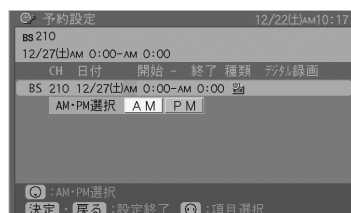
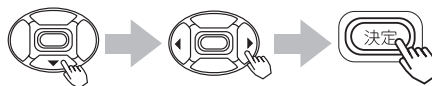
3 で登録したい番号を選び、決定ボタンを押す

予約設定画面が表示されます。

4 を押し、で「BS」または「CS」を選び、決定ボタンを押す

5 チャンネル番号を数字ボタンで押す

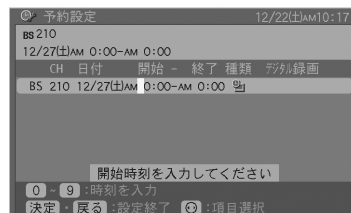
例）210チャンネルのとき

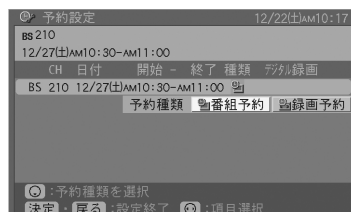
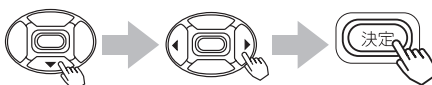
予約する（つづき）

6 日にちを数字ボタンで押す

例）2月9日のとき

●日にちを合わせると曜日は自動的に表示されます。
●繰り返しを設定するときは、 を押し、 で選び、決定ボタンを押します。

7 を押し、 で「AM」または「PM」を選び、決定ボタンを押す

選択しない場合は「▶」を押します。

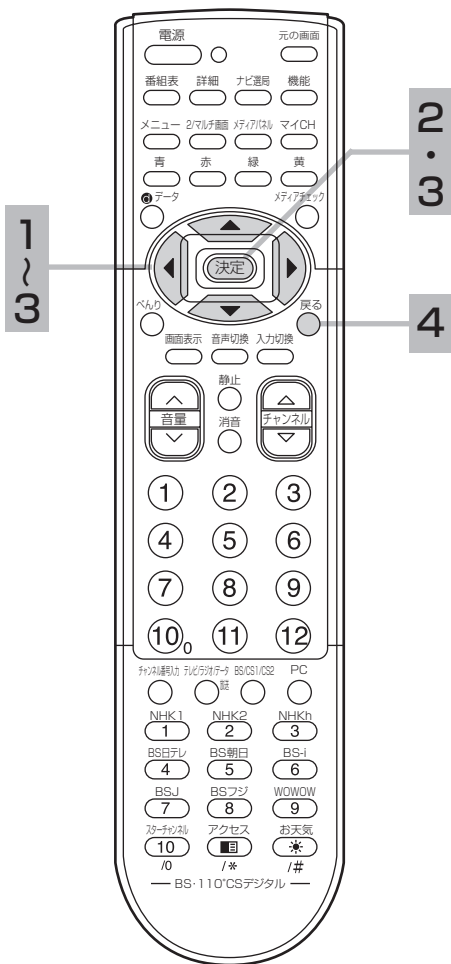
8 開始時刻を数字ボタンで押す

例）10時30分のとき

9 手順 7 、8 と同様に終了時刻を設定する

10 を押し、 で予約種類を選び、決定ボタンを押す

「番組予約」を設定すると、終了時刻の指定はできません。

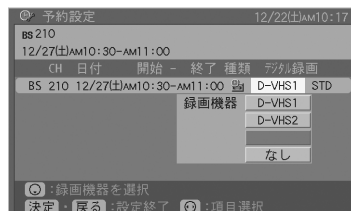
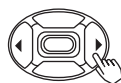
11 設定が終了したら、戻るボタンを押す

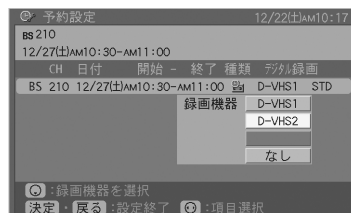
予約内容を確認し、予約一覧画面に戻ります。

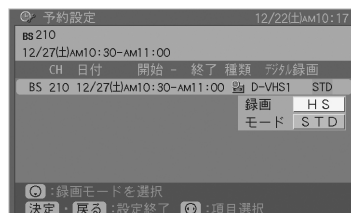
i.LINK接続したD-VHSビデオで録画予約する場合、操作パネルに登録した機器を選択することができます。

D-VHSビデオを選択する

予約設定画面を表示させます。101

1 でデジタル録画の項目を選ぶ

録画機器が表示されます。

2 で使用する機器を選び、決定ボタンを押す

録画機器が設定されます。

3 で録画モードを選び、決定ボタンを押す

録画モードが設定されます。

番組を選んで予約した場合、録画モードの設定はできません。

4 設定が終了したら、戻るボタンを押す

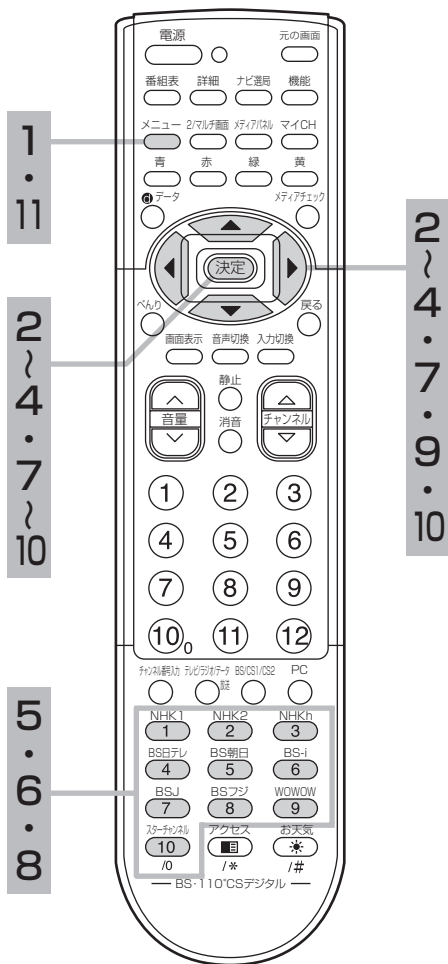
予約内容を登録し、予約一覧画面に戻ります。

お知らせ

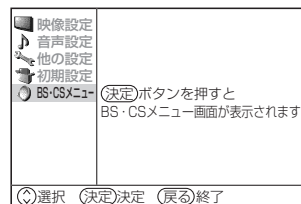
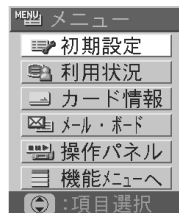
- ●アナログ録画する場合は、録画機器の「なし」を設定してください。
- ●予約実行時にi.LINK接続した他の機器で録画していた場合、録画予約は実行されません。
- ●マニュアル予約した場合、録画モードの設定が正しくないと録画できない場合があります。

視聴条件の設定

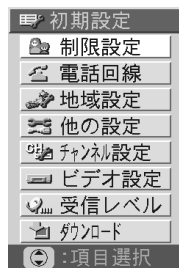
視聴制限を設定する

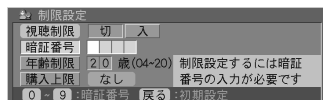
視聴制限（年齢制限・一番組購入上限）をご使用になるには、暗証番号の登録が必要です。
視聴制限を「入」に設定すると、視聴制限（年齢制限・一番組購入上限）の対象になる番組は暗証番号を入力しないと視聴したり、購入したりできません。
お買い上げ時は、視聴制限は「切」に設定されています。

1 メニューボタンを押す

2 でBS・CSメニューを選び、決定ボタンを押す

BS・CSメニュー画面が表示されます。

3 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

初期設定画面が表示されます。

4 で「制限設定」を選び、決定ボタンを押す

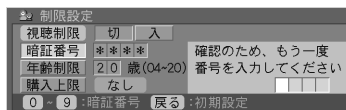
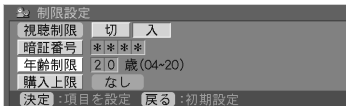
制限設定画面が表示されます。

5 設定する暗証番号を数字ボタンで押す

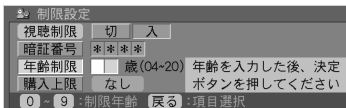
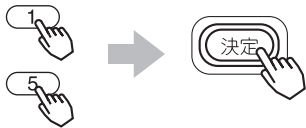
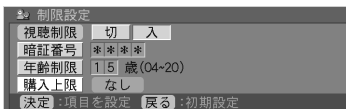
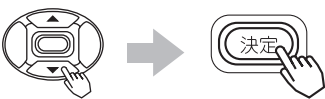
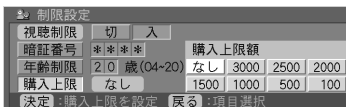
例：1234のとき

数字ボタンを押しても画面には「＊」と表示されます。

お知らせ

登録した暗証番号は、忘れないようにメモしておいてください。
万一忘れてしまった場合は、ご覧になりたい放送局のカスタマーセンターへお問い合せください。

6 確認のために、もう一度、暗証番号を数字ボタンで押す

視聴制限が「入」になります。

7 で「年齢制限」を選び、決定ボタンを押す

8 設定する年齢を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す

例）15のとき

9 で「購入上限」を選び、決定ボタンを押す

10 で金額を選び、決定ボタンを押す

11 メニューボタンを2回押す

設定を終了します。

お知らせ

年令制限について

●年齢制限は4～20まで1才単位に設定できます。

●「20」に設定すると番組の対象年齢に関係なく、そのまま視聴できます。

●お買い上げ時は「20」に設定されています。

●番号を入力している途中で修正するときは、ボタンでくり返し押して、修正したいところまで戻して行ってください。

購入上限について

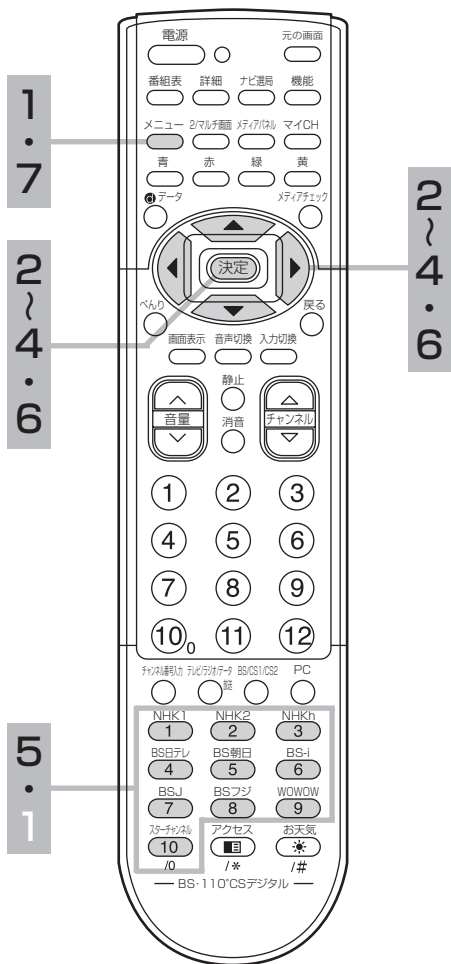
●購入上限は、有料番組などを購入するとき、暗証番号による確認なしに購入できる上限金額を設定するものです。

●購入上限を「なし」に設定すると番組の料金に関係なく、そのまま購入できます。

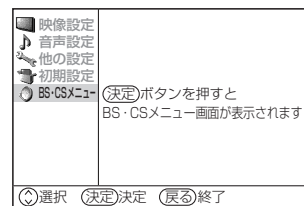
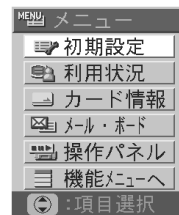
●お買い上げ時は「なし」に設定されています。

視聴条件の設定（つづき）

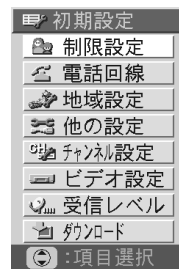
視聴制限を変更する

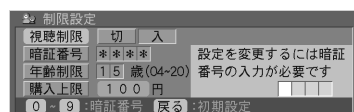
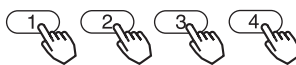
視聴制限を変更するには、暗証番号の入力が必要です。

1 メニューボタンを押す

2 でBS・CSメニューを選び、決定ボタンを押す

BS・CSメニュー画面が表示されます。

3 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

初期設定画面が表示されます。

4 で「制限設定」を選び、決定ボタンを押す

制限設定画面が表示されます。

5 暗証番号を数字ボタンで押す

例：1234のとき

数字ボタンを押しても画面には「＊」と表示されます。

お知らせ

- 登録した暗証番号は、忘れないようにメモしておいてください。
  万一忘れてしまった場合は、ご覧になりたい放送局のカスタマーセンターへお問い合わせください。
- で「切」を選び、決定ボタンを押すと、視聴制限が解除になり、BS・CSメニューの初期設定画面へ自動的に戻ります。
  視聴制限を解除しても、年齢制限、購入上限の設定は保存されます。

6 で変更する設定を選び、決定ボタンを押す

104、105 の手順5〜10に従い設定を変更します。

7 メニューボタンを2回押す

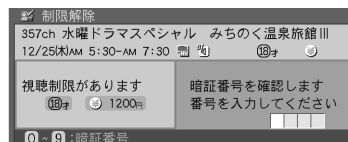
設定を終了します。

視聴制限を一時的に解除したいとき

視聴制限の対象になる番組を選んだとき

視聴制限の対象になる番組を選んだ場合、制限解除画面が表示されます。
暗証番号を入力して、視聴制限を一時的に解除する必要があります。

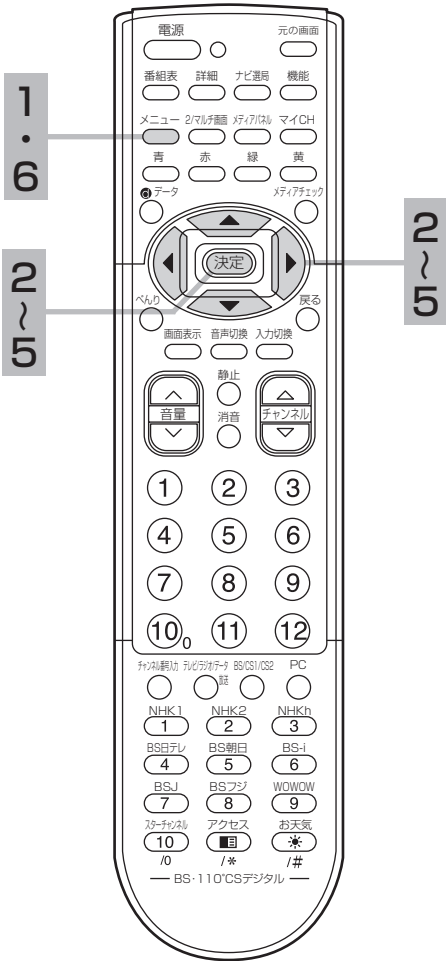
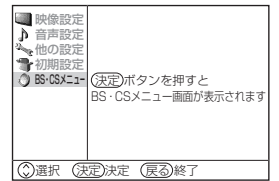
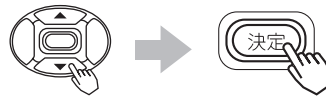
1 暗証番号を数字ボタンで押す

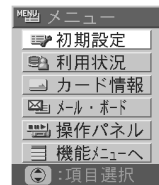
例）1234のとき

視聴制限は一時解除されますが、チャンネルを切り換えると制限状態に戻ります。

お知らせ

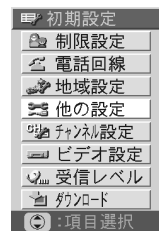
暗証番号を間違えると、もう一度、制限解除画面が表示されます。3回間違えると、制限解除画面は表示されません。始めから操作をやり直してください。

字幕や文字スーパーを見たいとき

字幕のある番組、文字スーパーのある番組での表示設定ができます。

1 メニューボタンを押す

2 で BS・CSメニューを選び、決定ボタンを押す

3 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

初期設定画面が表示されます。

4 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

他の設定画面が表示されます。

5 で設定する項目を選び、決定ボタンを押す

文字スーパー表示

する	文字スーパーを表示します。ただし、表示地域が指定されたときは、「地域設定」の県域番号 158 に従い表示します。
しない	文字スーパーを表示しません。ただし、強制的に表示するよう指定されたときは、この設定は無効になります。

字幕表示

日本語	日本語の字幕を表示します。
英語	英語の字幕を表示します。
しない	字幕を表示しません。ただし、強制的に表示するよう指定されたときは、この設定は無効になります。

6 メニューボタンを2回押す

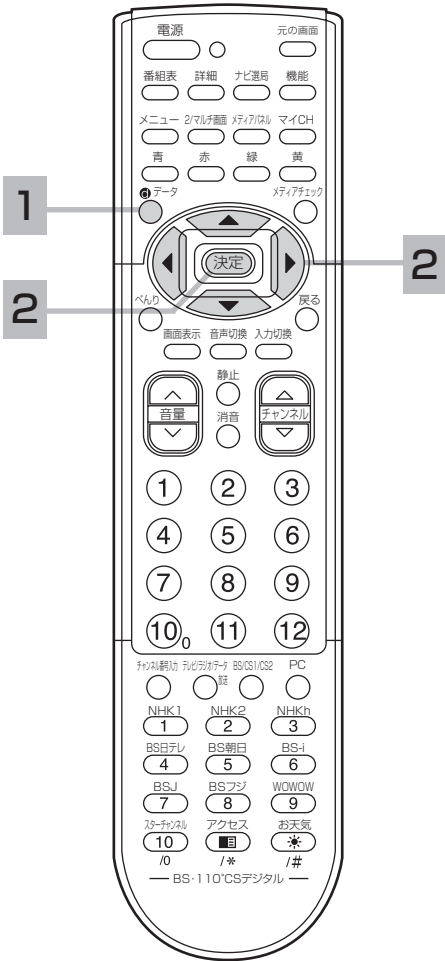
設定を終了します。

お知らせ

- 設定しても送られてくる情報によっては設定が無効になる場合があります。
- お買上げ時は、「文字スーパー表示」は「する」、「字幕表示」は「しない」に設定されています。
- 文字スーパーは視聴者にお知らせしたいことを番組放送中の画面上に文字で表示します。
- 字幕表示は 110 でも選択ができます。

BS・CSデータ放送を見たいとき

BS・CSデータ放送では、放送局より送られてくる画面情報に従い操作することで、いろいろな情報をご覧になることができます。
BS・CSデータ放送には、次のようなものがあります。
●テレビ放送やラジオ放送と一緒にデータ放送が行われるもの。
●番組自体がデータ放送のもの。（データ放送画面が自動的に表示されます。）

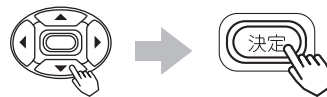
画面表示に 、、 いずれかが表示されます。

データ放送画面で操作できる内容は放送局により変わります。ここでは、テレビ番組に関連したデータ放送が行われた場合を例に説明しています。

1 ⓓ データボタンを押す

データ放送画面が表示されます。

画面表示以外のメニュー画面などを表示している場合、メニュー画面などを終了させてからⓓ データボタンを押してください。

2 で項目を選び、決定ボタンを押す

データ放送メニュー
おすすめ
地域の天気
最新ニュース
ゲームコーナー
番組からお知らせ
ご利用になるには

項目の選択方法や選択状態を示す方法、操作するボタンなどは番組によって異なります。
画面の指示に従って操作してください。

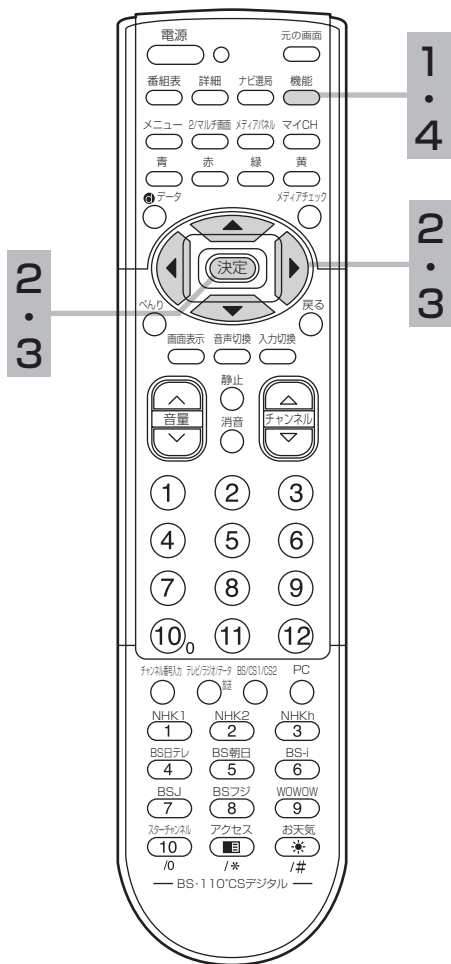
3 BS・CSデータ放送を終了したい場合は、画面の指示に従って操作する

指示がない場合は、ⓓ データボタン、戻るボタンで終了できる場合もあります。

お知らせ

- ●データ放送画面は、チャンネルや画面内容によっては、表示されるまでにかなり時間がかかる場合（2分位）がありますが、故障ではありません。
- ●テレビ放送に連動したデータ放送画面を表示しているときに、番組表を表示すると、データ放送画面の一部または全てが表示されなくなることがあります。
- ●BS・CSデータ放送では、本機に接続された電話回線を使って通信を行う場合があります。通信中は電源ボタン以外の操作ができなくなることがあります。
- ●操作のしかたは番組の内容によって異なります。画面の指示に従って次のボタンを使用します。
  カーソルボタン ／ 戻るボタン ／ 数字ボタン（ 1 ～ 10/0 ） ／ 赤、青、緑、黄ボタン／決定ボタン／ⓓデータボタン

複数の映像、音声からお好みのものを選ぶ

番組により、映像や音声などの信号を切換えて楽しむことができます。
切り換え可能な信号の内容は番組によって異なります。切り換えた信号が有料な場合もあります。

1 機能ボタンを押す

機能メニュー画面が表示されます。

2 (上下ボタン)で「信号切換」を選び、決定ボタンを押す

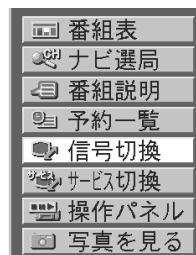
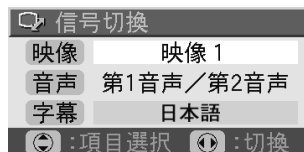
信号切換画面が表示されます。

番組表
ナビ選局
番組説明
予約一覧
信号切換
サービス切換
操作パネル
写真を見る

3 (上下ボタン)で項目を選び、(左右ボタン)で切り換える

信号切換

映像	映像 1
音声	第1音声／第2音声
字幕	日本語

(上下):項目選択 (左右):切換

映像	複数の映像がある場合は切り換えができます。 マルチビュー放送の場合、映像の切り換えに連動して音声も自動で切り換わります。
音声	複数の音声がある場合は切り換えができます。

例）音声1が二重音声のとき

音声1（主）→ 音声1（副）→ 音声1（主+副）→ 音声2（ステレオ）

切り換えた信号が有料の場合、購入画面が表示されます。94 と同様に購入操作を行ってください。

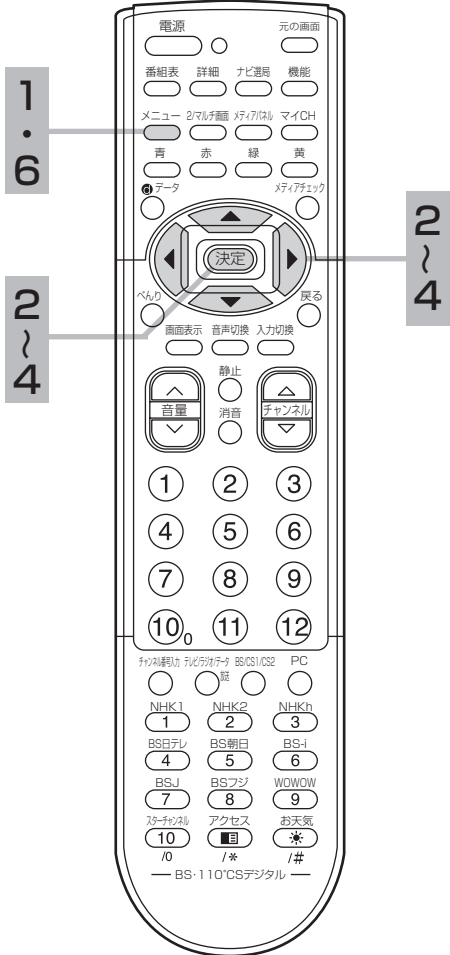
4 機能ボタンを2回押す

切り換えを終了します。

お知らせ

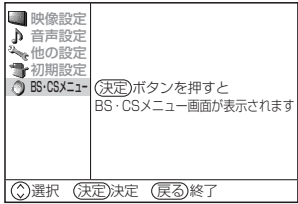
- 映像や音声の名称が放送局側から送られている場合は、送られてきた名称を表示します。
- 字幕のある番組のときは、3 で切り換えができます。電源をスタンバイ状態にすると、108 の字幕表示で設定した状態に戻ります。

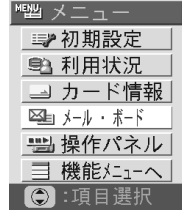
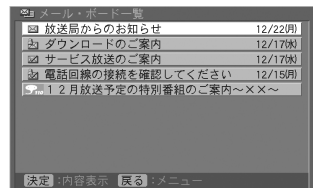
メールを見る

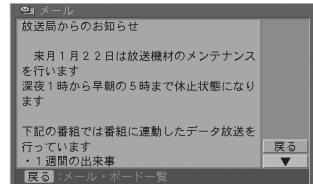
メールはBS・CSデジタル放送局からお客さまへ送られるメッセージです。メール内容には、電話回線の接続異常やソフトウェアを書き換えるためのダウンロード情報などもあります。メール内容は必ず確認してください。
ボードは、CS放送での「放送局からのお知らせ」です。メールと同じ操作でご覧になれます。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 で BS・CSメニューを選び、決定ボタンを押す

BS・CSメニュー画面が表示されます。

3 で「メール・ボード」を選び、決定ボタンを押す

メール・ボード一覧画面が表示されます。

4 で見たいメールを選び、決定ボタンを押す

●メールの種類については 195 をご覧ください。
●ボードの場合は、CS放送サービスのロゴが表示されます。

5 内容を確認する

続きの内容を見るときは、 ▼ を選び、決定ボタンを押します。

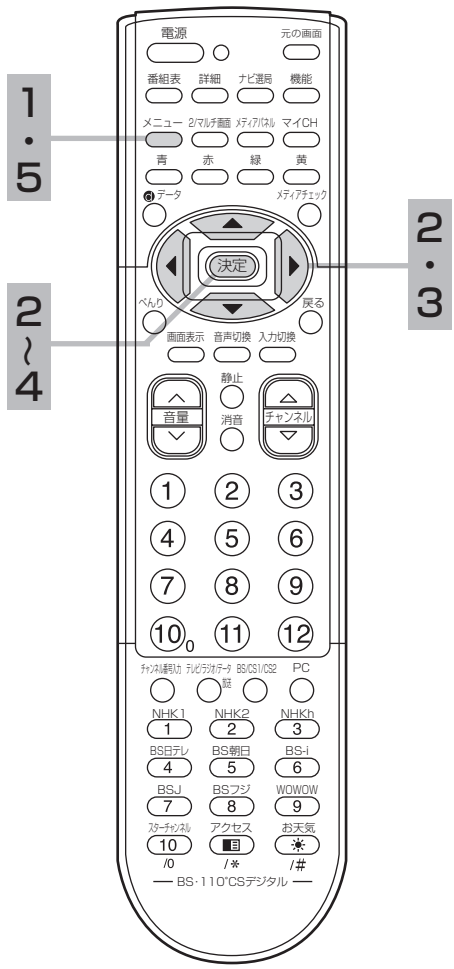
6 メニューボタンを2回押す

終了します。

お知らせ

放送局から送られてくるメールは24通まで記録されます。24通を超えた場合、古いメールから自動的に削除されます。

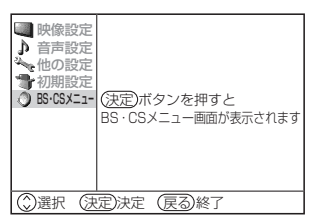
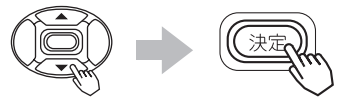
お守りください

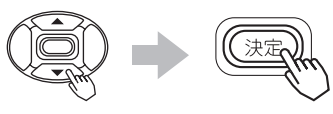
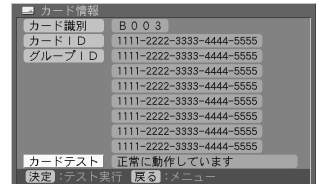
B-CASカードが挿入されていないとメールは受信できません。

カード情報を見る

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 でBS・CSメニューを選び、決定ボタンを押す

BS・CSメニュー画面が表示されます。

3 で「カード情報」を選び、決定ボタンを押す

カード情報が表示されます。

4 カードテストを行う場合は、決定ボタンを押す

「カードテストを行う」163 もご覧ください。

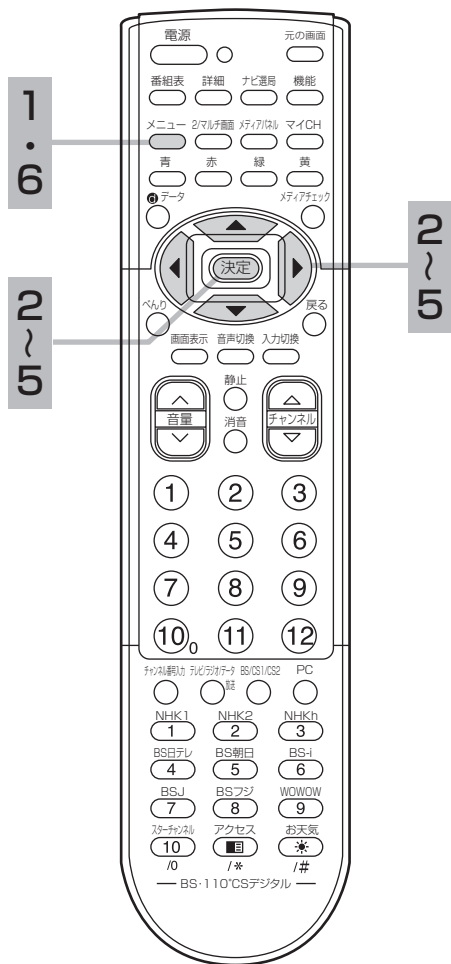
5 メニューボタンを2回押す

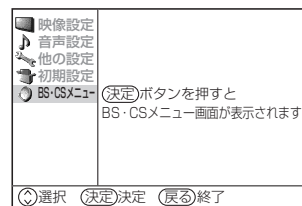
終了します。

お知らせ

グループIDは表示されないことがあります。

TruSurround出力の設定

左右のスピーカーのみで、手軽にBS・CSデジタル放送の臨場感あふれるサラウンドをお楽しみいただけます。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 (上下ボタン)でBS・CSメニューを選び、決定ボタンを押す

BS・CSメニュー画面が表示されます。

3 (上下ボタン)で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

初期設定画面が表示されます。

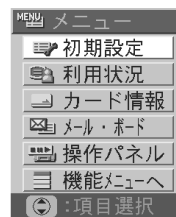
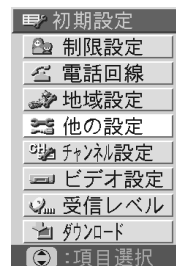
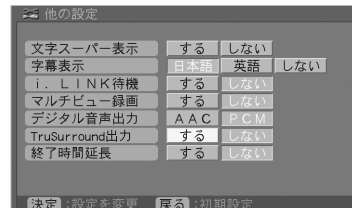
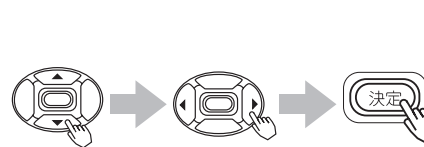
4 (上下ボタン)で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

他の設定画面が表示されます。

5 (上下ボタン)で「TruSurround出力」を選び、(左右ボタン)で選択し、決定ボタンを押す

他の設定

文字スーパー表示	する	しない	
字幕表示	日本語	英語	しない
i．ＬＩＮＫ待機	する	しない	
マルチビュー録画	する	しない	
デジタル音声出力	ＡＡＣ	ＰＣＭ	
TruSurround出力	する	しない	
終了時間延長	する	しない	

決定 :設定を変更　戻る :初期設定

する	サラウンド効果のある音声が出力されます。
しない	サラウンド効果のない、そのままの音声が出力されます。

6 メニューボタンを2回押す

設定を終了します。

お知らせ

- TruSurround出力の設定は、サラウンドの設定 47 より優先されます。
- サラウンド効果は、放送されている音声モードによって異なります。
  番組がモノラル放送のときなどでは、サラウンド効果が得られない場合もあります。
- 光デジタル音声出力端子からの信号には、サラウンド効果は得られません。

i.LINKについて

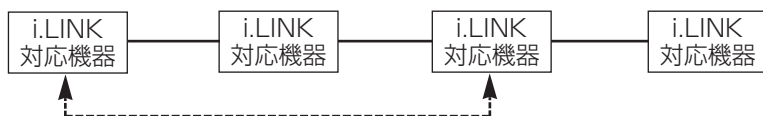
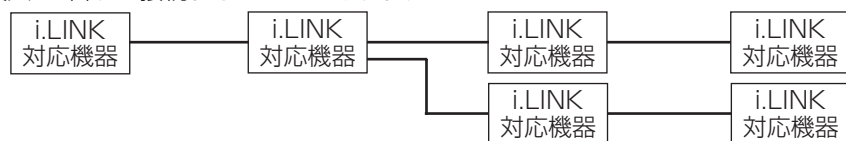
i.LINKの規格や特長について説明します。i.LINKを使って操作する前にお読みください。
なお、i.LINKを使った接続や操作には、機器によって異なるものがあります。本機でできる操作については次頁をご覧ください。

重要 本機に搭載されている i.LINK端子（MPEG(TS)）と、DVカメラやDVビデオデッキに付いているDV端子とはお使いになるケーブルや端子の形状は同じですが、扱うデジタルデータの圧縮方式が異なるため、相互にデジタルデータをやりとりすることはできません。DV端子を備えた機器はDV圧縮データを、本機はMPEG2圧縮TS（トランスポート・ストリーム）データをやりとりします。また、同じMPEG2圧縮データを扱う機器であってもTSデータ以外のデータをやりとりする機器と接続すると、デジタルデータのやりとりはできません。

i.LINKとは

i.LINK（アイリンク）とは、デジタル映像やデジタル音声などのデータ転送や、接続した機器に対して、操作なども行えるシリアル転送方式のデジタルインターフェースIEEE1394の呼称です。IEEE1394は米国電子電気技術者協会（IEEE）によって標準化された国際標準規格です。
現在、100Mbps／200Mbps／400Mbpsの転送速度があり、転送速度はi.LINK端子の周辺にそれぞれS100、S200、S400と表示されます。本機では最大200Mbpsの転送が可能なため、S200と表示されています。また、i.LINKは直接つないだ機器だけでなく、他の機器を中継して接続した機器に対してもデータの転送や制御が行えるので、順序を気にせずに機器を接続していくことができます。ケーブル1本で簡単に接続でき、高速で大量のデータを転送できるi.LINKは、今後さまざまなデジタルAV機器やパソコン周辺機器に採用され、デジタルネットワークを実現するようになると考えられています。
ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作のしかたが異なったり、接続しても操作やデータのやりとりができない場合があります。

i.LINKの接続方法

●i.LINK対応機器の接続はi.LINKコードで接続します。最大17台まで接続することができます。

●i.LINK端子が3端子以上ある機器の場合、途中から分岐してツリー型に接続することもできます。ツリー型で接続の場合は、最大63台まで接続することができます。

接続についてのご注意

●本機は最大転送速度が200Mbpsのため、S200対応以上の4ピンi.LINKコード（別売り）をご使用ください。
●i.LINK対応機器と接続してご使用中のときは、使用していない機器のi.LINKコードを外したり、接続したり、電源のオン／オフは行わないでください。映像・音声が乱れる場合があります。
●接続が輪（ループ接続）にならないようにしてください。データを送信したi.LINK対応機器に同じデータが戻り、誤作動を起こします。130
●i.LINK対応機器の中には、電源が切られているとデータを中継できない機器があります。接続するi.LINK対応機器の取扱説明書もご覧ください。また、本機では「i.LINK待機」の設定で電源オフ時のi.LINK制御の設定を切換えできます。171
●パソコンやパソコン周辺機器を接続していると誤作動を起こす場合があります。
●i.LINKコードをモニターに近付けると、映像・音声が乱れたり、誤動作を起こす場合があります。
iLINKコードは、モニターからできるだけ離して配線してください。

本機と接続して動作するi.LINK対応機器

本機では、下記のi.LINK対応機器と接続したときの動作を確認しています。

D-VHSデジタルハイビジョンビデオデッキ：DT-DRX100（日立製）

本機とi.LINK対応機器との接続については、「i.LINK対応のD-VHSビデオデッキとの接続」130 をご覧ください。

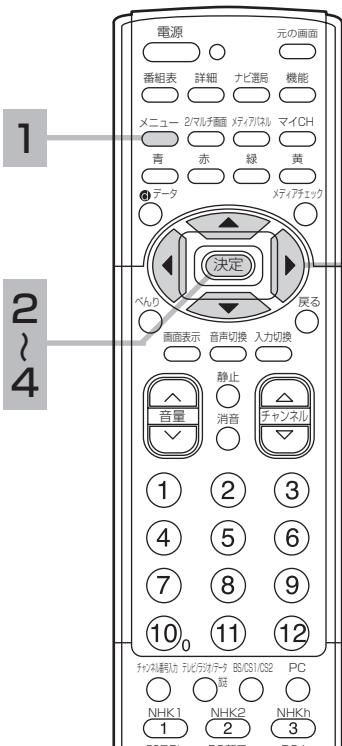
お知らせ 日立製D-VHSデジタルハイビジョンデッキの110度CSデジタル放送対応状況について

●一部のDT-DRX100では、110度CSデジタル放送の録画再生においてブロックノイズが発生する場合があります。
詳しくは、200 記載のお客様ご相談窓口にお問い合わせいただきますようお願いします。
●DT-DR20000はBSデジタル放送のみの対応であり、110度CSデジタルの録画再生には対応しておりません。

D-VHSビデオデッキを操作する

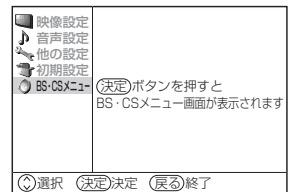
i.LINKケーブルでつないだi.LINK対応D-VHSビデオを本機で操作したり、映像や音声などのデータをやりとりするには、必ず操作したい機器をリンクしてください。

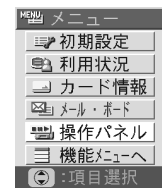
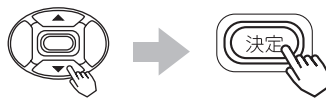
リンク（LINC）とは

「リンクする」とは、相手の機器を1台選ぶことを意味します。
本機はケーブルで接続しただけではi.LINK対応機器からの映像や音声を見たり録画したりすることはできません。
操作する前に、必ず見たり、録画したい相手の機器をリンクしてください。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 でBS・CSメニューを選び、決定ボタンを押す

BS・CSメニュー画面が表示されます。

3 で「操作パネル」を選び、決定ボタンを押す

操作パネル画面が表示されます。

4 で操作したい機器を選び、決定ボタンを押す

接続名の前に✔が表示され、相手の機器とリンクされます。

●登録した機器が3台までのときは、自動的に操作パネルに登録されます。操作パネルに表示される名称（接続名）は、本機に接続した順に自動でつけられます。
●操作パネルに表示されている機器がリンクできない場合、機器設定画面 117 で実際に接続されているかをご確認ください。

お知らせ

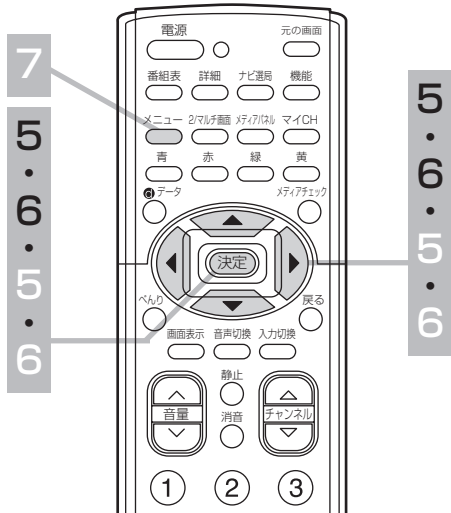
●本機で登録できるi.LINK対応のD-VHSビデオは3台までです。
●3台以上の機器が接続されている状態でも、機器設定画面 117 で操作パネルへの登録を解除していて、登録台数が3台に満たないときは、新たに接続して機器が自動的に登録されます。
●機能メニューの「操作パネル」画面で選ぶこともできます。77

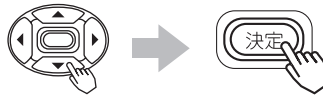
操作パネルの見かた

操作ボタンは で選び、決定ボタンを押すと、操作が始まります。

操作ボタン
・電源
・録画モード
・入力切換
・カウンターリセット
・録画
・◀◀◀：高速巻戻し
・◀◀：巻戻し
・❚❚：一時停止
・▶：再生
・■：停止
・▶▶：早送り

次ページにつづく

重要
- i.LINK対応機器の録画中に、i.LINKで接続している他の機器の電源を切ったり、別の機器をi.LINKで接続したりしないでください。録画中のデータが途切れることがあります。
- リンクしている機器が録画中や再生中のときは、リンクする機器を変更できない場合があります。

録画する場合

5 で「入力切換」を選び、決定ボタンを押す

リンクしている機器が、本機からの信号を録画できる状態になっているかは、D-VHSビデオの取扱説明書をご確認ください。

6 で「録画」を選び、決定ボタンを押す

録画が開始されます。

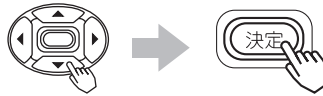
録画した番組を見る場合

5 で「D入力」を選び、決定ボタンを押す

6 で「▶」を選び、決定ボタンを押す

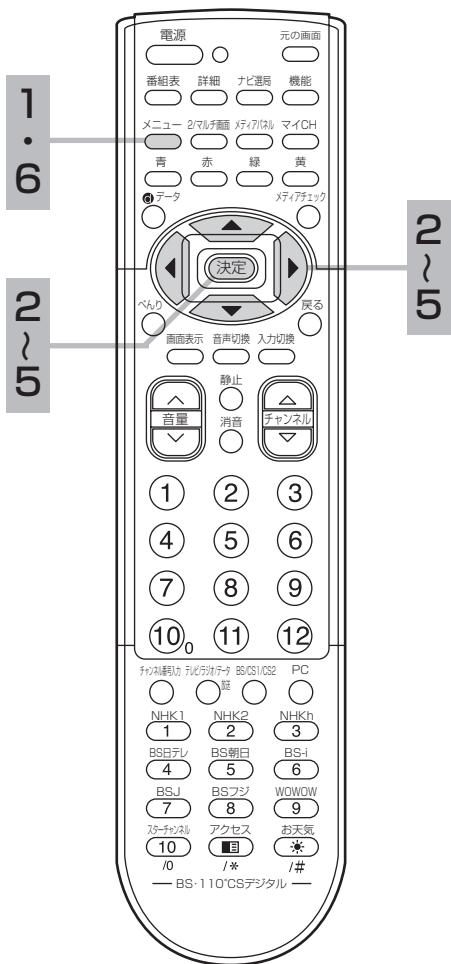
録画した番組が再生されます。

7 メニューボタンを2回押す

終了します。

お知らせ

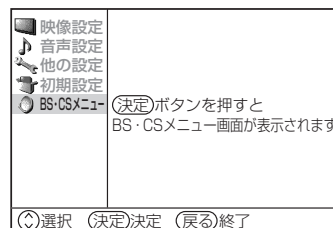
- 接続する機器によっては、接続する機器の電源が入っていないと正しく接続できない場合があります。そのような時は、接続機器の電源を入れてから接続してください。
- リンクしている機器が再生中の場合は、録画モードを変更することはできません。
- 操作ボタンを選んで決定ボタンを押してから、実際に表示が現れるまで数秒かかる場合があります。
- 操作ボタンを使用して操作する場合と、ビデオのリモコンで操作する場合とで動作が異なる場合があります。
- デジタル録画モード（HS/STDなど）以外の録画モード（標準/3倍など）は＊＊＊と表示されます。
- 登録機器がないときは、操作ボタンなどが表示されている部分は表示されません。
- リンクしている機器がないときは、操作ボタンなどは選択できません。操作したい機器は、必ずリンクしてください。
- リンクしているD-VHSビデオを、ビデオのリモコンなどで直接操作したい場合、操作内容に応じて表示が変わります。ただし、操作パネルにないものは、正しく機器の状態が表示されないことがあります。
- 録画モードはリンクしている機器が再生中のときは、テープに録画されたデジタル録画モードを示し、停止や録画中などの場合は、デジタル録画時に使用する録画モードを示します。
- 高速巻戻しは、接続するビデオによっては、操作できない場合があります。
- リンクしている機器が録画中や再生中のときは、リンクする機器を変更できない場合があります。
- リンクしていない機器を操作することはできません。
- 操作する機器の取扱説明書をよくお読みください。

D-VHSビデオを登録する

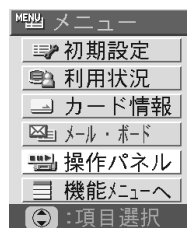
i.LINK対応D-VHSビデオを操作したり、録画予約を行うには操作パネルに登録されている必要があります。登録できるi.LINK対応D-VHSビデオは3台です。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 でBS・CSメニューを選び、決定ボタンを押す

BS・CSメニュー画面が表示されます。

3 で「操作パネル」を選び、決定ボタンを押す

操作パネル画面が表示されます。

●機能メニューの「操作パネル」で選ぶこともできます。

4 で「機器設定」を選び、決定ボタンを押す

機器設定画面が表示されます。

5 で登録する機器を選び、決定ボタンを押す

操作パネルに登録されます。

●操作パネルに登録されている機器には①～③が表示されます。
●リンク中の機器には、iが表示されます。
●登録されている機器を選び、決定ボタンを押すと、登録が解除され数字が消えます。
●3台登録されているときは、4台目は登録できません。登録されている機器を、解除すれば登録できます。

6 メニューボタンを2回押す

設定を終了します。

お知らせ

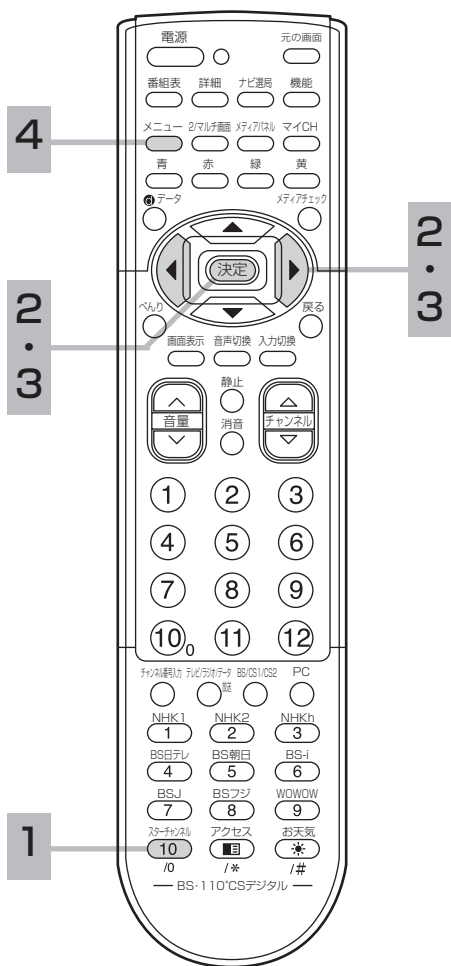
●メーカー名や機種名が表示されないときや正しく接続できないときは、i.LINKケーブルを抜いてからもう一度差し込んでください。ただし、接続した機器によってはメーカー名や機種名を表示できないときがあります。
●リンクしている機器は登録解除できません。
●前に接続したことがあり、現在、接続していない機器は背景が暗く表示されます。
●D-VHSビデオ以外の機器は表示されません。
●機器設定に表示されるD-VHSビデオは7台までです。

機器設定画面の機器名を消去する

機器設定画面に表示される機器名をすべて消去することができます。

準　　備

あらかじめi.LINKケーブルをAVCステーションから抜いておきます。

機器設定画面を表示させます。 117

1 リモコンの「0」ボタンを押す

機器設定
接続名：D-VHS 1
機　種：D－VHS

	接続名	メーカー名	機種名
1	① D-VHS 1	HITACHI	DT-DRX100
2	② D-VHS 2	HITACHI	DT-DR20000
3	③ D-VHS 3	HITACHI	DT-DR20000
4			
5			
6			
7			

決定：操作パネルへ登録/解除　0：機器名消去

2 で「はい」を選び、決定ボタンを押す

3 で「はい」を選び、決定ボタンを押す

機器名がすべて消去されます。

機器設定
接続名：D-VHS 1
機　種：D－VHS

	接続名	メーカー名	機種名
1	① D-VHS 1	HITACHI	DT-DRX100
2	② D-VHS 2	HITACHI	DT-DR20000
3	③ D-VHS 3	HITACHI	DT-DR20000
4			
5			
6			
7			

すべて消去してもいいですか　はい　いいえ

4 メニューボタンを2回押す

設定を終了します。

お知らせ

- 機器名消去を行うと、すべての機器名が消去されます。必要に応じて、i.LINKケーブルを再接続して機器の再登録 117 を行ってください。
- i.LINKケーブルをAVCステーション本体から抜かずに操作すると、手順 2 で「i.LINKケーブルから抜いてから操作してください」と表示されます。このときはケーブルを抜いて手順 1 からやりなおしてください。